發行人 本村武盛　編輯人 橋本喜代治　印刷人 南里順生
大連市東公園町三十一番地 發行所株式會社滿洲日報社

蘇聯の勢力を尊重し外交工作を進めたい
北樺太讓渡は未知數
歸任途上の 大田駐蘇大使語る

【安東電話】歸任の途にある大田駐蘇大使は十五日午前十一時夫人令孃及び太田書記官等一行六名と共に過安北行した、驛頭にて舊知の八木採木公司理事長、高橋取引所長等の出迎へをうけ車中で左の如く語つた

四ケ月の滯京であつたが、其間日ソ間には見るべき平和工作が進んだ、北鐵の買收等双方強制を伴はない同意の上のことだけに非常に良い結果を齎してゐると考へられる、次に來る北樺太問題漁業條約改訂問題或は滿ソ國境の諸懸案等當然に折衝されることだらう、北樺太の買收はヨツフエ氏時代に賣るといふ氣持があつただけで現在果して同じ意思を有つてゐるかどうかは分らない、寧ろ反對の氣持てはないだらうか、たゞ日本としては議會で問題になつた際買收する意思はあると表明しただけで買收資金の事など全然考へられてゐない、新京では南大使はじめ首腦部に會ひ種々打ち合せする筈だが、最近熱河方面を大橋外交部次長が視察して來て居れば非常に參考になる意見を聞くことが出來よう、平和政策に出てゐるロシアご雖も自國の勢力失墜を好むものではないのだから國境問題もその間うまく折衝されねばならないだらう

なほ氏は奉天に一泊、新京では二泊の豫定である（寫眞は大田大使）

日蘇漁業條約の改訂
蘇聯に豫備交涉開始提議

【モスクワ十四日發國通】モスクワ駐劄代理大使酒匂秀一氏は十四日午後外務人民委員部を訪問、本省よりの訓令に基き日ソ漁業條約改訂豫備交涉の開始を申出た、右申出の結果同條約改訂の豫備交涉は數日中に酒匂代理大使とソウエート外務人民委員部との間に開始されるものと觀測する

機關說に反對の理由を聲明せよ
陸相近く首相に進言

【東京特電十五日發】陸軍部內では機關說問題に對する政府の自信を缺く態度に對し頗る慊らず、政府の本問題に對する積極的解決を迫る意嚮で、近く林陸相は岡田首相に對し再進言をなすものとみられるが、その內容左の如し

一、美濃部博士個人の問題としてゞなく機關說全般の問題として措置すべきこと
一、美濃部博士著書の發禁は當然であるが、類似の著書に對しても行政處分をなすこと
一、國民の疑惑を解くため政府は機關說が國體明徵に背く理由を正式に聲明し以て政府の所信を明らかにすること
一、機關說克服のため文敎當局は更に積極的態度に出で、大學並に公立學校における憲法講座の陣容を至急樹て直すこと

拓務省內に兩論對立

【東京特電十四日發】拓務省では最近における邦人の海外進出ぶりは眼覺しきものあるに鑑み嚴に南洋群島開發委員會を設置し、また今回臺灣に熱帶產業調查會を新設して同島における產業開發方策を樹立する事となり、これ等によつて南支、南洋、臺灣方面に對し新に華々しき進出を試みんとしてゐるがこれが組織更生については省內にても兩論あり、卽ち

大委員會制となし南米、樺太、滿洲等の各地における移植民事業の保護、奬勵、指導に當らしむべしとなすものと

僅々一萬圓の豫算を以てしては斯る廣汎なる使命の遂行は必然的に不完全に終るから寧ろ十一年度より十年計畫を以て着手される南米移植民會社新設計畫の速かなる實現を計る意味から、南米方面に對するものを先づ第一としてこの委員會にその使命を負せその後漸次滿洲方面の移植民事業の發展遂行をなさしむべし

との二ツに分れいづれに歸着するかは目下懸案となつて居る

滿洲國皇帝
御名殘惜しくけさ御退京
關西御巡遊の途に

【東京十五日發國通】外國元首初の公式御訪問として我皇室と國史的交驩を遂げさせられ、引續き前後十日間に亘る帝都の御日程を終へさせられた滿洲國皇帝陛下には東洋平和、日滿親善史上幾多の輝かしき御足跡を遺させ給ひ、十五日御退京、更に關西

御巡遊

の途に上らせられた、此日皇帝陛下には早朝御起床遊ばされ暫し最後の朝を惜まれた上、陸軍御通常禮裝に日滿大勳位副章御佩用の御凛々たる御英姿で、自動車に召され、林主馬頭御先導、接伴員御陪乘、沈宮內府、張侍從武官長、謝外交部各大臣、[illegible]以下隨員、接伴員扈從、自動車[illegible]にて午前九時十分離宮御發、沿道にて奉迎の軍隊、學生、男女青年團、在鄕軍人、其他各團體一般市民に御會釋を賜はりつゝ東京驛に向はせられた、御召車が宮城前に差かゝるや皇帝陛下には、靜かに頭を垂れさせ給ひ皇居にお別れを告げさせられた、之より先、東京驛第四ホームには、岡田首相以下各國務大臣、牧野內府、各前官禮遇、平沼樞府副議長、近衞、濱田貴衆兩院議長、陸海軍大將、親任官、同待遇以上並に御入京の際正式御出迎へ申上げた田代憲兵司令官、松平式部長官、小栗警視總監、横山府知事、牛塚市長その他特別緣故の芳澤元外相、宇佐美前滿洲國顧問、丁滿洲國公使以下館員同國官吏等何れもフロックコート、モーニング又は通常禮裝に儀容を正して整列、更に第三ホームには、公爵以下宮中第三階以上の者及び滿洲國人等の中に特に許された德富蘇峰、頭山滿翁を初め岡村少將以下片倉少佐等も整列

次いで

御沙汰

により御見送りの秩父宮殿下をはじめ奉り御見送りの各皇族方には、中央御車寄より一日遊間に入らせられた、やがて皇帝陛下御着あらせられるや各宮殿下には御車寄に御出迎へ便殿に招じ給ひ、秩父宮殿下より御沙汰により御見送りの旨を述べさせられて親く御握手、皇帝陛下より御答禮の御挨拶あり、更に各皇族方ともそれ〲御挨拶の後、驛長御先行池田東鐵局長御先導申上げて皇族方とお揃ひにて奏する滿洲國々歌の裡に第一ホームに出でさせられ、岡田首相以下諸員に謁を賜ひ、儀仗隊を御閱兵、第三ホームに奉送の諸員に對しても御會釋を賜ひつゝ御召列車最後部の展望車に進ませられた、かくて此處にて御見送りの秩父宮殿下と再び固き

御握手

に御名殘りを惜まれつゝ愈々最後の御別れの御挨拶を交させられ、次で各皇族方と御挨拶の後、接伴員隨員を從へさせられて御乘車、再び起る滿洲國々歌の裡に、同九時三十分御召列車は辷るが如く發車し一路京都へ向つたが、皇帝陛下にはいつまでもデッキに立たせ給ひ、奉送諸員に擧手の禮もて、御會釋遊ばれた

けふの京都 奉迎日和

【京都十五日發國通】十四日夕方頃から洛中洛外を包んだ春雨は今朝名殘りなく止んで雲の切れ目に碧い空が見える

測候所の觀測では[illegible]この[illegible]の頃から晴れ上つて明日は[illegible]後晴、朝鮮木浦、那覇、能登半島に蟠る低氣壓は北方に逃げ、こゝ二、三日京都を中心とした天候は全く奉迎日和に惠まれるであらう

花は昨夜の雨でやゝ散つたとはいへ綠の若葉は目にしみるやうである、御旅館都ホテルの陛下御座所から一眸の內に收められる南禪寺の櫻花は、谷間に花の吹雪をつくり洛外御室、嵐山、宇治、醍醐等花の名所は埃を洗ひ落し裝ひを新に陛下の御到着を待ち佗びてゐる

堵列を許さず

【京都特電十四日發】滿洲國皇帝御入洛當日京都府警察部では各方面の情勢その他を綜合の結果御警衞の萬全を期するため統制ある團體に限り奉迎を許可し一般市民の沿道堵列は斷然許さないと

審議會問題
政府、政友との一戰を覺悟
政局に微妙な影響

【東京特電十五日發】滿洲國皇帝奉迎のため暫く平靜であつた政界は內閣審議會組織問題を中心として漸く多事ならんとしてゐる、卽ち政府は議會の協贊を經たる審議會の組織を速かに實現したい意圖であつたが、政友會が代表者參加を肯ぜぬ關係から裏面工作を以て政友會の態度緩和に努めて來たのであるが、政友會內部情勢複雜のため依然として同黨との關係を明確にすることが困難であるところから、岡田首相は過般來三長老閣僚と對策協議の結果

一、近く鈴木政友會總裁と會見して審議會へ委員を送つて援助することを懇請し
一、政友會が依然之を拒否する場合は
（イ）政府自ら政友會內より委員を指名して引拔くか
（ロ）政友會を全然除外するかの二途の一を取ること

に方針を決定した模樣である、而してこれまで政友會との正面衝突回避を力說して來た床次、山崎等の閣僚も事茲に至つては政友會との對戰を辭せずと決意するに至つたので政府の此の態度は政友會に一衝擊を與へて同黨內情勢をいよ〱複雜にするとともに政局の上に微妙な影響を及ぼすものと見られてゐる

日濠親善使節
出淵大使を任命に決定

【東京十五日發國通】西太平洋を挾む日本及び濠洲の親交關係は昨年春濠洲レーサム外相の來朝を轉機として急速度に增大し、日濠新通商條約の締結交涉、日濠片貿易調整問題等の兩國間當面の諸重要案件は悉く順調なる經緯を辿りつゝある事實に鑑み、廣田外相はこの機を逸せず濠洲親善に使節の派遣を可及的速かに決行すべき必要を感じ、嚮て人選中の所前駐米大使出淵勝次氏を任命するに決した、よつて出淵大使は親善使節として大體今夏レーサム外相の來朝答禮を兼ね濠洲へ赴き首都キャンベラに濠洲聯邦政府を正式に訪問、日濠交驩を遂げ、民間有力者とも同樣通商貿易調整問題に關し協議を進め、更に一方國內政治經濟文化各方面を詳細に視察し、日濠兩國の相互諒解を深め約二ケ月間日濠兩國の親善關係確立のため努力する筈であるが

濠洲に對する我通商代表部の設置問題、公使の相互交換、其の他の主要問題解決の機運熟しつゝある時今回の日濠親善使節の派遣決定をみたことは重大なる意義を有るものである（寫眞は出淵大使）

八田副總裁

八田滿鐵副總裁は接收後の[illegible]線を視察するため十五日午後八時發列車で赴京、同地から大村[illegible]監理部長と同道し京濱、濱綏兩線を視察して綏芬河より引返し二十一日頃歸連の豫定である

滿鐵新入社員
中等校の卒業生着任

本年度滿鐵新採用の第一陣三百四十名が十五日入港うらる丸で來連した、一行は溢る元氣でしつくりしない新調の背廣服を窮屈さうに朗かな憧憬を乘せて中等學校卒業[illegible]着てゐる者もあればまだいが栗頭に詰襟姿の山なす手荷物を持つた一隊など何れも覇氣滿々の氣を眉宇にみなぎらせ滿鐵人事課員の出迎へを受け上陸した（寫眞は一行）

治廢大綱決定に重大責任を感ず
井野高等法院庭長談

滿洲國司法制度の確立のため招聘を受けた日本の司法官は續々と來滿しつゝあるが、十五日入港扶桑丸で大審院判事より滿洲國入りの新京最高法院庭長井野英一氏が家族を同伴來連した、船中語る

目下外務省における委員會によつて法權撤廢調查は着々進んでゐるやうだが、まだ〱相當の時日を要するだらう、滿洲國司法部の前田人事局長が東京に來て、出來れば司法官を二十名程欲しいとの希望を述べてゐたが今後續々と招聘を受けた司法官が來ることゝ思ふ、法權撤廢の大綱は既に決定してゐるとはいへ現地案が基礎になることを思へば責任の重大さを痛感する

なほ同船には司法省民事局より新京最高法院書記官に轉出した後藤丈夫氏も來連したが、星ケ浦ヤマトホテルに二、三泊して赴任の途につく豫定である

日支提携根本策 〃眞劍〃の二字
磯谷公使館附武官談

【上海十四日發國通】新任公使館附武官磯谷少將は十四日午後四時半入港の長崎丸で着任した、同少將は官民の盛大な出迎へをうけて船中左の如く語る

日支關係について內地で放送される諸情報は實情と大分相違があるやうに思はれるが、兆しかけた兩國の提携を阻害するやうな或る某方面の力が裏面から加はつてゐるのではないか、若し斯の如き力か加つてゐるとすれば斷然排除せねばならぬ、要するに日支の完全なる提携は口先ばかりでは達成せぬ、兩國提携の根本策は眞劍の二字に盡きる、自分はこの見地から勿論眞劍に努力すると共に支那側にも眞劍なる態度を要求するものである、自分が渡支の途中二重外交等といふ言葉を聞いたが、一國の外交は國策に立脚して出發するものである以上、そのやうな愚にもつかぬことは有り得ぬことであり、爲にするものゝ逆宣傳である

なほ同船で堀田海軍政務次官も長江警備狀態視察の爲來滬した、堀田次官は十六日飛行機で漢口へ向ふ筈（寫眞は磯谷少將）

稅務署長會議

【新京十五日發國通】全國稅務監督署長會議は十五日午前十時より十七日まで中央銀行俱樂部において開催奉天、吉林、龍江、濱江、熱河の各稅務監督署長、中央側より稅務司長代理、田村國稅科長、楊經理科長其他各關係者出席稅務行政の刷新改善及び稅務機構執行の成績につき協議したが營業稅、酒稅其他各稅の改善統一、治外法權撤廢後の邦人課稅問題等滿洲國租稅體系整備に關する重要問題を討議する筈

炭業統制會議
あす新京で開く

關東軍司令部において組織準備中であつた滿洲炭業統制委員會はいよ〱十六日新京において第一回會議を開くことになつたが、滿鐵側委員山西理事は微恙引籠中のため武部商事部長が代理出席することゝなり、十五日午後八時發列車で同委員會滿鐵側幹事前田商事部地質課長同道赴京する、同委員會の議事その他は秘密にされ[illegible]

鹽原氏挨拶

滿洲國入りをした元關東局秘書課長鹽原時三郎氏は十五日午前來旅、關東州廳を始め主なる官衙を訪問、退官の挨拶したが、關東州廳高等官食堂主催にて午後六時三十分から青葉にて送別會を開くことゝなつた（會費六圓）因に鹽原氏は旅順ホテルに一泊十六日離旅の豫定

人事

はるびん丸　十六日午前八時二十分大連港外着豫定

▲渡邊繁夫氏（砲兵中尉）十五日入港うらる丸で來連
▲檜山保氏（コロムビア吹込係）同上
▲井野英一氏（滿洲國新京最高法院庭長）同上
▲後藤丈夫氏（同書記官）同上
▲前川郁夫氏（三共藥品大連販賣所重役）同上歸連
▲清水登之氏（獨立美術協會會員）同上來連
▲鈴木保德氏（同）同上
▲福澤一郎氏（同）同上
▲日本綿織物工業組合一行佐々木吉平氏外十一名同上
▲中等學校滿鐵新入社員三百三十五名同上
▲佳木斯商會代表日本視察團龍樹屏一行七名同上歸滿
▲宮崎商業職員生徒三十八名（滿鮮修學旅行團）十五日午前七時二十分着列車で來連東鄕旅館へ
▲福田峰雄中佐（公主嶺〇〇隊附）十五日午前九時發あじあにて歸任
▲加藤直平氏（滿鐵安東機關區長）同上歸任
▲山口喜一郎氏（奉天鐵路學院職員）同上赴任
▲石垣松吉氏（營口機關區主任）同上赴任

蛇角

◇皇帝陛下御離京と同時に、わが中央政界が俄然活氣づいた。
◇〃活氣づく〃とは審議會委員の人選で大騷ぎする事らしい。
◇肝腎の、樹立すべき國策や政策はテンデお留守になつてゐる。
◇下手將棋〃お手は？〱〃と聞いて居り……ツてね。
◇〃審議會は姥捨山だ〃とは貴院有力者の批評、その貴院は一體何んだつたつけ。
◇ハンセウ運動に火の手が揚る。サテ今度の燃燒力は？。

愛戀十字街（41）
淺原六朗　橋本八百二 繪

愛と破壞（四）

「いいえ。まだなんですのよ。何度かあれにも話さうと思つたのですけれど、また妙なことを云ひだされてはと想ひましてね。それに、こゝにくれば、あなたが上手に話して下さるとか仰言つたものですから」

「はア。私からお話してもよろしいのですが、何分向ふにも當のお客さまがきてゐるやうなわけで、これは、やつぱり水入らずで、奧さまから、お話なさつて頂いた方がよろしいやうに存ぜられますが。」

「では、これから私が話してみませう」

「どうぞ、そんなやうにお願ひ致します。お孃さまも、私には、母と相談してよろしいやうにと仰言つたことでございますから、今更否應はございますまい、兎も角、十分ほど時間をみて、私がまた御伺ひ致しますから、その間によろしいやうにお願ひ致します」

有川はかう云ふと、また忙しさうに向ふに行つてしまつた。

せき子はそのまゝ明子のゐる部屋にもどつたが、少しあらたまつた氣持がさきにたつて、何か今迄のやうに樂な口のきゝ方が出來ない氣がした。

「有川さん、變に忙しさうにしてゐらつしやる。どうなさつたのでせう？」

明子に訊かれると、せき子はそれをきつかけのやうに話しだした。

「それが、明さん。實は有川さんが向ふの方を、お連れしてきたんだつて」

「向ふの方と云ひますと？」

「あの……。有川さんからもお前にお話があつたと云ひましたね。その……宮內さんと云ふ方をお連れしたんだと云ふのですよ」

「宮內さんが？」

「明さん、お母アさんの心からのお願ひです。今日はお母アさんの云ふ通りになつて頂戴ね」

「解らないわ。お母アさま何を仰言つてゐらつしやるのだか」

明子の顏には、先刻の晴ればれとしたものが消えて、少し硬い表情があらはれてゐた。

「明さん、有川さんがあなたにもお話したでせう。あなたの緣談のことで。その方が只今向ふにゐらして下さつたと云ふのだよ」

「………」

明子は硬い顏をそのまゝ默つてしまつた。

「ね、だから、もちろん今日は正式の見合ひと云ふわけでもありませんけれど、有川さんは兎も角、暫く交際してみて頂いた方がよかないかと仰言るのだよ」

「………」

「わたしも實は、つひ一昨日その宮內さんと云ふ方に逢つてみました。一寸しかお話はしなかつたけれど、なかなか上品ない〻方のやうだつたのだよ」

「………」

「そのことも、あなたに御話しようと想つたのだけれど、つひその御話もあなたに今迄出來なかつたのでね」

せき子は何を云つても、明子が返事をしないので、少し不安なものに驅りたてられて、

「ね、明さん、お母アさんは決してあなたのために惡いやうなことは考へませんよ。あなたのために一番いいやうにと考へて、今日になつたのですからね。今日は何もかもお母アさんの云ふことに從つて頂戴ね」

勇士喪の凱旋行

今村少尉以下四十一體の遺骨

埠頭で慰靈祭執行

生命線を確保し治安工作のため北滿の曠野で尊き犠牲となつた「村松航空兵少尉以下四十一名の勇士の遺骨は佐道隊造特務曹長以下戰友四十八名に護られて十五日午前七時二十分二十六列車で着連午前八時より武勲の英靈に對し埠頭待合所内において大連市主催で滿洲における最後の盛大な慰靈祭を執行した

中央の祭壇には遺骨四十一體が安置され赤誠罩る花環に見守られて嚴粛の氣漲る裡に式は進められ、心からなる哀悼を捧ぐる參列者はいづれも感慨無量の面持ちで永遠に眠る英靈の安からんことを祈り小川市長、竹下關東州廳長官、林滿鐵總裁、米内山民政署長、田邊關東州廳警察部長、遺族等の玉串奉奠に式を終つた

かくて定刻市民參列者等の多數見送の裡に護送兵は白布に包まれた戰友の遺骨を捧げ持ち乘船一路母國へ向け沈默の凱旋の途についた

写眞 (上)遺骨の凱旋(圓內)井野法院院長(下)獨立美術協會の一行、左より清水、鈴木、福田の諸氏

美術の日滿親善

畫展と滿洲風物スケッチ

獨立美術協會の一行

獨立美術協會の清水登之、福澤一郎、鈴木亞三爾伯は百點餘の作品を携行、奉天、大連において畫展開催のため十五日入港うらる丸で來連した、三畫伯は交々語る

獨立美術協會の滿洲進出は昭和六年頃から計畫されてゐたのですが、事變その他で今日まで實現出來なかつたのです、今度持つて來た作品は主にフランスと日本でスケッチしたものです、新興滿洲國の人達はきつと吾々の新しい藝術を理解されることと思つてゐます、滯在期間は二ヶ月の豫定です、展覽會の餘暇に滿洲の風物をスケッチしてこれを土産に內地へ持つて歸ります、これも吾々の美術による日滿親善の心ぐみからです

田中領事歸省

在滿洲里領事田中文一郎氏は病氣療養のため十五日出帆扶桑丸で歸省したが氏は語る

郷里は長野縣ですが妻子が東京に居るので身心保養のため東京に歸ります、滿洲里方面は至極平穩無事で萬事圓滑にいつてゐます、社會施設も漸次完備の域に達しつゝありますが愛國婦人會など昨年新京より先に生れ着々効果を擧げつゝあるのもその一例です、歸滿の期日は目下判明しませんが後藤副領事が事務を執りますから安心してゐます

山一夫(二七)で、三月十二日朝鮮仁川より十六共同丸で來連、就職口を求めたが得られず所持金も殘り少になつたので十三日の正午頃服毒、十四日の正午頃發見の時まで辛うじて生命を持ちこたへてゐたものである

小崗子博愛病院に入院加療中であるが生命危篤

映畫の檢閲料は出張所が負擔

臨時物はその都度適當に協議

觀覽料値上げせず

ファンよろこべ!

去る十日から實施された映畫フヰルムの檢閲料一ヶ月四回興行として一館百二十圓見當――が製作業者の負擔となるか、常設館の負擔とするかの問題は忽ち觀覽料に影響する問題であつて、ファンの

注目 を惹いてゐたが、その後日活、松竹、新興の各映畫製作所出張所と常設館との間に協議中のところ、一般檢閲料は內地都市においても製作業者持ちとなつてゐるので、大連でもこれに準じて出張所負擔とするのが最も合理的で、萬一常設館負擔となる場合は大連一番館と沿線各館との負擔歩合などで種々面倒な問題が起る虞ありといふので、結局

普遍 フイルムは原則として出張所負擔に決定を見るに至つた、なほ臨時物の場合はその都度當事者間で協議取り定めることゝなつたが、これで檢閲制度による觀覽料値上げといふファンの心配は全く解消した譯である

優良人種の軍配は東?西?

世界各國の學者連東京へ

お國自慢の大討議

【東京特電十五日發】東西何れが優良人種かと世界各國の學者三十名が櫻咲く日本に集まり生活水準の國際的比較方針について論議を闘はさうと、太平洋問題調査會主催で來る十六日から二十四日まで內幸町大阪ビルでこの難問題の鍵を持寄り會議を開くことになつたその顏觸れは米國スタンフオード大學教授カール・オルスバーグ博士を始めカナダ、ハワイ、支那、濠洲、比島、蘭印、英國米國、わが國から那須皓、高木八尺、上田貞次郎、高柳賢三氏等の諸權威が列席することになつた

今度來朝する學者は何れて一昨年カナダのバンフで開かれた太平洋會議以來それぞれ自國民の生活水準調査について下準備をなし、今度の會議にその報告を持寄り討議するものである

スピーデイな移動展覽會

ポーランド國の商品積んで

來る卅日ダ號大連へ

初夏に適しい海上の展覽會――ニッポン產業界が異常な勢ひで海外飛躍を遂げつゝある

折柄 かねがね日本商工業界との意志疎隔面にそのために緊密な商業上の取引が澁滯してゐることを快しとしなかつたポーランドの輸出協會では兩國相互の諒解を緊密し、取引上の握手を強固ならしめる目的から、同國東京公使館主催の下に同協會作製の商品見本並びに意匠の展觀を次の日割の下に各地で公開する

▼大連四月三十日▼門司五月四日▼神戸同五日▼橫濱同八日

場所はダーダナス號

船上 でスピーデイな移動展覽會といつた甚だ珍しい趣向のものである

何ほ說明は斯界の專門家が擔當極めて有意義な成果ををさめるものと期待されてゐる

彩票當籤番號

【新京十五日發國通】滿洲國發行彩票四月の當籤番號左の通り

頭彩 七六九九(甲)奉天王寶庭(乙)哈爾濱許安仁
二彩 一九一六〇(甲)奉天程俊臣(乙)奉天夏殿容
三彩 七一一七(甲)吉林單殿臣(乙)奉天王寶庭
四彩 一二三九八、四〇三三五、一二八四二、一二九一四〇、一〇七七七、一三〇七四二、一二五五九一、八七三七、一三三〇二、四九六五二、三四九四四、四〇一二七九、四四九四四、一三三九四八、四九七六、八六四三、四一九三六、四九七〇〇、四九八六八、一四二一二、四三四八七、四四四五四八、二八二八七

五彩 八一〇七、一二四二六九、九五六、一二四六九三、三二一一九七、三九二七七、四一三九四、三七三一六、四四二七八、四一七三九、四六四四三、七三六八、八八三六、四五三二一三、三五二〇
六、一二六一二四、七六〇五、一二三八四、六六二四、三四一〇、四一三四四、三三四九二、九三二五、一五九九六、八六一一、三三三八〇、四一五八、一六七三、四九五七九、一二七一三、三三五〇、八一〇、一六三八一、八七八四、三三六三四、三〇一一七二七、一九二、一九二四三、九八六八、一二五七八七、四四六一一、一八五一四、三九〇九一、一四三三四、一三三五六、一〇
五五〇、一一五一九、三六七四二

自動車運轉手會は親睦會

既報、大連自動車運轉手會についてそのリーダーたる滿鐵運轉手栗原金太郎氏は本社を訪問して語る

在連全運轉手を網羅する勞働組合のやうに傳へられたが事實は然うでありません、大タクや豆タクなどの營業自動車の運轉手に何等關係なく諸官廳、諸會社等に使用される非營業自動車の運轉手仲間の親睦救濟及び常識技術等の向上を圖るため組織したものに過ぎません、初めは年に一回位集つて愉快に酒でものもうぢやないかと懇意な連中が集つて相談した結果出來上つたもので、勞働組合などゝいふのは飛んだ誤解です

男の無情を恨み人形抱いて自殺(未遂)

女中の名義で住み込んだ女給

傅家庄でも服毒

朗春花の便りをよそに此の世にあいそつかしと見切りをつけて死に急いだ男女、日曜に起つた二つの暗いニュース――市內薩摩町四十一新富方小瀧なみ子(二七)さんが、自分の友人である市內天神町九十會社員山浦義雪(三〇)方に女中として住み込んで居る南よしのを訪ねると

玄關脇 の三疊の間で毒を呷つて苦悶中であつたので直に西田醫院に急報應急處置を施した、屆出により大連署中島檢證官が取調べた處によると

よしのは元信濃町千鳥カフエーの女給をして居たが、昨年十一月頃より山浦義雪氏と知り合ひだんだん深い仲となつたが、山浦氏には學生時代より妻もあり既に六歳になる子供まであるので自由に同棲することが出來ず女中の名義で住みこませて居たものであつた、目下山浦氏の妻宗子さんは結核性關節炎のため子供をつれて郷里岐阜にて

靜養中 なので、よしのは既に自分が妊娠三ヶ月になつて居るところから再三正式結婚を申し込んだが受け入れられぬのでセルロイドの人形をしつかりと抱いたまゝ男への恨の言葉を殘して死の床についたものである、目下のところ生命には別狀がない

丁度同じ日の同じ頃發見されたもう一つの自殺事件は――傅家庄要塞地帶に怪外人が潜入したといふ聞き込みを得て傅家庄派出所員が巡邏警戒中、圖らずも谷間で苦悶中の

青年を 發見取調べると、廣島縣沼隈郡熊野村十次郎四男小

犯人と睨み合ひ

自動車ギャング事件

事件發生以來既に六日を經過したが星ヶ浦自動車ギャング事件は犯人の元の勤務先、氏名、人相及び遺留品の有力な手掛りさへあるに拘らず、逃走後の足取り杳として判明せず徒らに搜査當局を苦惱に陷れつゝあるが、犯人は既に分散行動を執り奧地へ潜入と觀られて居る一方、三人の中の一人は市內に潜伏してゐるものと見込み十四日來沙河口署では戶口調査さへ開始してゐるが、有力な手掛りも得られずここもと搜査當局は持久戰の形で側面搜査に主力を注いでゐるが、十四日深更某方面から犯人に似た者を不審訊問で捕へたからとの情報に接し同署鈴木司法主任以下刑事數名現場へ急行、容疑者某を本署へ引致し目下嚴重取調べ中であるが、これも單に參考人程度に過ぎざる模樣で今や同事件は搜査當局と犯人との睨み合の形である

春のウヰンク (九)

昭和の騎士道

……パラソルが良いね!
……といふと?
……プレゼントさ……
……てヘッ、おそれ多いことだ……

三人の街のナイトは立止りました、戀すてふヲトコノコの心に反對給付を忘れられないのは昭和の騎士道。

パラソルはランデヴーの道に嫌なオヤヂや、コワイ議長の眼を隱してくれるし、又氣にかゝるアノ子のそばかすも影でごまかせようといふもの……とウインドウの外から眺めて居れば、置きならべられたのは當世流行の捲輪模樣、春の日射に膨らんだ傘の面は思春期のムスメの胸のやうに桃色の官能を訴へる、乳霞立つ陽炎を浮かせてクルリクルリと廻すパラソルの裏に見せる謎の女心と、眼をみはれば顏額にぶら下つた正價九圓八十錢…

日本婦人は禿なンか平氣デス

陸大留學生博協定君を繞る

ユーモア 日滿結婚行進曲

【東京特電十五日發】日滿親善を物語るユーモラスなエピソード――はげ頭が取持つた結婚ばなし――博協定君(二六)は昭和六年春士官學校に入學、事變勃發と共に歸國吉林軍砲兵中尉に任ぜられ、昭和八年十一月最初の陸大留學生となり現在本科二年に在學中、結婚するなら優しい日本娘をと思つてゐたが博君には一つの惱みがあつたそれは年に似ず頭髮の薄いこと

「こんな禿頭ちやどうもね」とこぼしてゐた

この話を聞いた現近衛師團附秋山少佐の口から、瀋陽高射砲聯隊附現士官學校生の土井義夫君に傳はり更に同君が麴町區小石川町新田村花房一氏の四女小川じゆんさん(二二)に話した所から、博君とじゆんさんとの間に文通が始まつた、そして近く花房氏の前近衛旅團長篠田中將の媒妁で華燭の典を擧げるまでに話は進んでゐる

博君は頭を氣にしながら「話は事實です、今身元を調査して貰つてゐます、一番心を打たれたのは〃日本の婦人はそんな頭のことなど外形の事より人格を選びます〃との手紙を貰つたときでした」と嬉しさうに語つた

東氏への告訴狀遅延

既報、ダンスホール大連會館代表者東恒次氏を相手取る告訴事件につき、舊債權者側から依頼を受けた田村辯護士は鋭意事件の經緯を檢討し法律上の見地より研究を進めた結果、十五日の日曜明けを待つて告訴狀提出の豫定であつたが尚は調査研究を要する點あり一兩日告訴遅延を見る模樣である

復活祭

祝賀電報を扱ふ

キリスト教國では來る二十一日から二十三日にかけてキリスト復活祭が盛大に行はれるので、電々會社では過般のクリスマス及び新年祝賀電報と同じく、來る二十二日まで通常電報料の三分の一の低減料金を以て、復活祭祝賀電報を取扱ふことゝなつた

宮崎商業旅行團

宮崎商業滿鮮修學旅行團五年生三十五名は十五日午前七時二十分着列車で香川義行教諭外二名に引率されて來連、縣人會先輩等の出迎へを受け東郷旅館に投宿した、一行は十五日市中十六日旅順見學後十七日出帆の便船で歸國する

ミナト大連を世界に紹介

代表的ポスター募集

大連市產業課では觀光客誘致の建前から國際都市大連をシンボライズするポスターを以て內外に大連を宣傳しようと一般市民からポスター懸賞募集を行ふことゝなつた要項は左の通り

大さ 橫二尺縱三尺
賞金 一等百圓、二等五十圓、三等(二名)十五圓
締切 五月十一日
發表 五月中旬

なほ圖案は彩色六度刷以內で圖面のほかに氏名を明記したものを添附すること

佳木斯視察團

佳木斯商會代表劉樹屏氏ほか商會議員、農會代表ら一行七名は同地日本居留民會長北內徳市氏外二名の案內により去月十二日朝鮮經由內地に渡り東京、大阪はじめ各主要都市を視察し、十五日入港うらる丸で歸連した、一行は一泊の上十六日あじあで北行の豫定

藤本、前田 兩氏榮轉

沙河口署勤務藤本時勝、前田藤作兩氏は今回部長に昇進、それぞれ撫順署、奉天署に配屬されることに決定、十五日午後九時發列車で赴任の豫定である、なほ沙河口署に後任として野田勘造部長が鞍山署より來任する筈

職工墜落し重傷

十四日午後三時半頃、目下濱町で埋立工事中のケイソン工場で職工濱町福昌公司宿舍鈴木清人(二二)君が高さ五十尺の工事場より眞逆樣に墜落重傷を負つたので直ちに滿鐵醫院に擔ぎ込み手當を施したが、何分頭部を粉碎してゐるので間もなく絕命した

互樂會成績

大連市吏員市議、新聞通信記者の懇親團體として組織されてゐる「互樂會」では十四日西園亭で懇親圍碁、麻雀會を催したが、其の成績は次の通りである

▲圍碁の部 一等恩田△二等岩光△三等石川△四等長坂△五等長谷川△六等熊谷
▲麻雀の部 一等馬場△二等長野(財務課)△三等笠原△四等則包△五等薄△六等坂田

天氣予報

(十六日) 西の風一時曇 薄晴

各地溫度 (十五日)

地名	午前五時	午前十時
大連	七	一五
旅順	六	一四
營口	零	一五
新義州	八	一六
奉天	一	一五
新京	一	一〇
哈爾濱	三	八
承德	二	未着

親鸞聖人（183）

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

雲母月夜（七）

「どこかへ、體をぶつけやしまいな」

自分の膝に、姫の顔をのせて、瑕瑾のやうに透きとほつてゐるその面と、呼吸をしてゐない紅梅のやうな唇元を見て、四郎は云つた

「手荒なことはしませんぜ」

手下共は、首をあつめて、その顔を見入つた。

そして、假死したまゝうごかない姫と、五つ衣につゝまれた高貴さとに、女性美の極致を見たやうに茫然と打たれながら、

「ウーム……なるほどすごい」

「氣だかい」

「上品だ、やはり、氏のよい女には、べつなものがあるなあ」

「どうだ、俺の眼は」

四郎は、悦に入つて、姫の額にかゝつてゐる黒髪のみだれをまさぐりながら、

「そこらの田に、水があるだらう何か見つけて、掬つてこい」

「泥から舟に乗せてしまふまで、このまゝ、氣を失つてゐた儘にしておいたはうがよかアありませんか、生半可、水をくれて氣がつくと、又ヒイ／＼とさはぎますぜ」

「しかし、泥まではだいぶある、その間に、これきりになつてしまつちやあ玉なしだ、いちど、泣かせてみたい、心配だからとにかく水をやつてみろ」

「甘いなあ、親分は」

一人が水を掬ひに行くとそのあひだに四郎は、

「女にあまいのは、男の美點だ、女にあまい位な人間でなくて何ができるか、男の意慾のうちで、いちばん大きなものが、他人は知らず、俺は女だ。清盛にせよ、頼朝にせよ、もし女嫌ひだつたら天下を取らうといふ氣も起さなかつたらう、その證據には、あいつらが天下をとると、何よりもまつ先に振舞ふのは、自分がほしいと思ふ女をすぐ手にかける事ぢやないか俺は、無冠の將軍だ、天下の大名共のうへに坐つてみようたあ思はないかはりに、きつと、これと思ふ女は、手に入れてみせる」

そこへ、土器の破片に、水をすくつて來た男が、

「親分、水を」

「口を割つてふくませろ」

姫は微にうめいて、星のやうな眸をみひらき、自分をとりまいてゐる怖らしい人間共の顔を悪夢でも見てゐるやうに見廻してゐた。

「生きてゐる」

四郎がつぶやくと、手下共が、どつと腹をかゝへて笑つた。その聲は、雲間から吹き落ちた天魔か魔のどよめきのやうに姫のうつゝを驚かしたに違ひない、姫は、ひいつ――と魂の聲をあげて、四郎の肩を突きのけて起りかけた。

「どこへ行くつ？」

四郎は、裳をつかんで、

「姫、もう諦めなければいけない落着いて、俺の話を聞け」

「誰ぞ、來て賜も」

姫は、泣きふるへた。

黒髪は風に立つて、姫の顔を、鱗のやうにつゝんだ。

スクリーン

五社協定に對し 監督俳優反對

聯盟を組織して糺彈

スタア監督の引抜き泥試合は映畫界を毒するものであると松竹、日活、新興、大都、日映の有力會社によりて各社相互間の利益を冒さゞるを原則とする協定契約を締結協定違反したる場合の違約金徴收の件まで調印が取交され日活、松竹、新興、大都、日映の各社の系統まで明示して、茲に引抜き戰は終演を告げた旨が大日本活動寫眞協會から發表されたところ、この協定に對し各社の監督俳優連が反對し、銀幕界に新しい問題を投げかけようとしてゐる、即ち俳優監督連はこの協定は表面上引抜き防止案であるか裏面を覗ぶならば、甲の會社を退き乙の會社へ轉ぜんとしたる者に對し甲が反對したる場合は如何にその者が有能の士であつても乙は絶對に使用せぬといふ條項があり、これは我ら映畫藝術者を冒涜するも甚だしき[illegible]詰協定であるとし、各社俳優、監督連はそれ／＼代表者を選んで聯盟を結成、該協定案を發表せる大日本活動寫眞協會の協定條項を詳細に檢討して俳優連の商品化を排斥しようといきまいてゐる

一映の飛躍 新ステーヂ建設

日本映畫配給の企畫に基き第一映畫社は年内に六本建、月二本、千惠藏プロは二本建、月一本製作のプランを着々進めて居り之に依つて日配は本來の使命である各社不足の補填配給と強力番組編成に力を入れる譯であるが第一映畫ではこのプラン實現のため現在のスタヂオの東隣五百坪、南隣三百六十坪を買收し兩地に各百坪のトーキーステーヂを増設することとなり本月中旬から着手する事となつたが、別にトーキー用スーパーパルボ撮影機二臺時價四萬九千圓を神戸能登屋商店を通じてフランスへ注文を發したので六月末日には入荷の豫定であるも、新ステーヂが増設せばステーヂ四棟、事務所等附屬建物六棟、敷地二千五百坪の大偉觀となることであらう

16ミリニュース

●寛プロ「荒又」を撮影　寛壽郎プロではいよ／＼來る十五日京都市太秦多藪町の日活西隣の新ステーヂに移轉することになつたが、移轉記念第一回映畫はオールトーキー「荒木又右衛門」と決定、牧野正博がメガホンを執ることになつた、また同プロ專屬の並木鏡太郎監督はマキノ當時の出世作「人斬伊太郎」を全發聲により撮影することゝなり、目下脚本執筆中である

●大泉へ衣笠淳子轉向　新興京都撮影所で妖艶なヴァムプ振りを發揮してゐた衣笠淳子は時代劇から現代劇へ轉向することゝなり、十四日東上、大泉入をする

●「無宿旅合羽」配役決定　日活京都撮影所菅沼完二監督次回作品は三村伸太郎原作「無宿旅合羽」と決定、宮元四郎が脚本執筆中のところこの程脱稿したので十一日本讀みを行ひ松村禎三のキャメラで兩三日中にクランク開始することゝなつた、配役は左の通り

秩父の森太郎（澤田清）傳十（加藤弘郎）堀村勘右衛門（磯川勝彦）伴巳之助（清川荘司）娘おせき（大和久乃）乾兒石太郎（市川庄二郎）宿場女おとせ（鈴村京子）島村竹五郎（葉山富之輔）乾兒安（市川左正）同伊八（八幡震太郎）磯の儀十（金子春吉）九郎市（未定）茶店婆（杉浦くに）以上

●エトナ映畫地鎭祭　春雨そぼ降る十一日午前十一時半よりエトナ映畫社では京都花園御室大榎ケ丘の撮影所内に新設する二百坪のセット二棟の地鎭祭を加藤宮司司祭の下に田中社長齋主となり、野村總務を始め所員約八十名が來集擧行したが、同所は元マキノキネマ實塚キネマの跡で約十二年前に創設されたところだが、毎春四月の候には極まつて爭議や閉鎖など不吉なことが起るので、之を機會に打破して、大活躍するべく一同は神前に誓つた、なほ膽石病で京都府立病院に入院中の田中社長は快癒したので十二日退院出社すると

東京發聲が 全發聲映畫製作

男優に大日方、藤井、三井、山口女優に逢初夢子を擁する重宗監督一派の東京發聲映畫製作所は日活と配給契約を結んで愈々實戰に備へ活躍中であるが盟主重宗監督は左の如く語つた

使用システムは日本發聲で撮影所は將來建設しますが第一回は富士スタヂオでやりたいと思ひ折衝中です、日活多摩川へは行きません第一回作品はオールスターキャストの明朗篇で原作は著名な作家に依頼しますが監督は僕が擔當する事になるでせう第二回作品からは大日方と春代藤井と逢初のコンビを二分してみたいと思ひます

"消費組合設立は今考へてゐぬ"

十五日、全滿商業團代表の陳情に 鐵路總局當局の言明

【奉天電話】鐵路總局消費組合設立計畫阻止運動に蹶起した全滿各商業團體代表二十名は十五日午前十一時總局を

＝訪問＝ したが、宇佐美總局長、伊澤次長、大里人事課長等北鐵接收後における工作のため赴哈不在のため能登福祉係主任、小林分室主任等と面談し十四日の大會決議の陳情文を手交、在滿邦商の苦衷を披瀝し消組計畫の中止方を懇談種々意見の交換をなして引揚げた、なほ右代表團と會見後、總局の消組計畫に直接その衝にある小林分室主任は語る

消費組合設立問題に關しては福祉係の方で

＝社員＝ の福利增進の見地から種々研究したが、組合は設置しないと云ふ結論に到達した、また首腦者からも邦人の進出又は國策に悖るやうな擧には出でないやうにと懇々と戒められてゐる、商民側が何のために騷がれるか了解に苦しむ次第である、只福祉係としては恒例の慰安車を出し各地を巡回せしめて局員を慰安する傍ら、日用品の販賣をしてゐるが種々の事情で今年からは總局が直接仕入れる事となつたのが從來と異るだけだ、土地に依つては局員が

＝酒保＝ 程度のものをやると云ふに過ぎず、之等は私等の關知する所でない、北鐵沿線における消費組合計畫は哈爾濱鐵路局の問題でどうなつて居るか知らない、消費組合設立等は今考へてゐないが慰安車の運行は社員の士氣にも關するので中止する事は不可能だ

現在の大連市場と全滿との關係から生產者側が默認せず、結局上場は必至で、いづれにしても臺灣青果の要求は容れられまいと見られてゐる

改組問題を控へ臨時總會を開催

十六日・大阪滿蒙輸組

【大阪特電十五日發】滿蒙輸出組合から對支貿易を含む東亞輸出組合へ一大飛躍せんとする大阪滿蒙輸出組合では十六日理事會を招集して、これに對する最後的檢討を行つた上、定款變更の臨時總會を開くとゝもに主務商工省に對しその認可を仰ぐまでになつてゐるが大阪側の態度が確定次第全國各地の滿蒙輸出組合に呼びかけ五月頃には聯合會そのものゝ改組を實現したい意氣込みである

臺灣青果の歩戻要求

貫徹は不可能か

森本市場長解決を急ぐ

バナヽ上場に關する臺灣青果の三歩の歩戻し要求の結果は將來柑橘類上場にも影響を與へるものとして注目されつゝあるが、問題の重要性に鑑み森本市場長は十五日赴旅、前臺灣青果組合聯合會長竹下長官を訪れ協議した上問題の解決を計ることに決したが、現狀においては臺青側の要求は一蹴されるものと見られてゐる、卽ち同問題に對する市の意嚮は

一、臺灣青果にのみ三歩の歩戻しをなすことは將來他の組合にも影響し、ひいては市場維持困難を招來するおそれあること

一、三歩の歩戻しが果して生產者に分配されるか否かにあり、假令臺青側がこの結果バナヽを市場に上場しないとしても

大連初の人絹取引

豫想以上の好成績を示す

立會後手締式を擧行

大連人造絹糸同業組合の初商內は十五日午前九時から五品取引所商品部立會場の一部で開始されたが十一時半迄の出來高は現物九十函先物百八十函、合計二百七十函に達し銘柄は主として百二十デニール一號天橋にして値段も內地市場の強含みを移して現物八十圓擦み先物七十六圓五十錢見當の手合せで豫想以上の好成績を示し、初取引の場面に相應しい活潑な場面を呈した、立會を終つて正副組合長から組合員の結束と人絹糸取引の將來に就て挨拶を試み、最後に日滿同業者打揃つて手締式を行つて前場を終り、大連に於ける人造絹糸取引に劃期的な新生面のスタートが切られた、尚今後は每日午前は九時より十一時半迄、午後は一時から三時迄臨時相對賣買に依つて商內を行ふが、今回の試みは全然組合員の相互組織に依る實需取引を主眼としたもので同組合の取引狀況は直に大連市場に於ける人造絹糸實需の動向を如實に反映するもので興味を以て見られてゐる

日滿特產へ 東拓が投資

近く創立總會

【東京特電十五日發】東拓では今回日滿特產工業會社に投資することになつてゐるが同社は安東の金井佐治氏が日陞洋行として試驗的に經營してゐたものを、資本金二百萬圓に增資し東拓、大倉組の出資を求め會社組織にするもので近く各々持株割當を決定し創立總會を開く段取となつてゐる、奉天に工場を置き滿洲特產高粱を精白し碎米の代用となし精白に際し出づる約四十パーセントの不用部分からアルコール混成酒、飼料、肥料の製造を行ふものである

東京城、牡丹江方面へ

滿鐵、種子配布

疲弊農民の救濟に

圖們線東京城、牡丹江間沿線の農民は兇作と匪害のため疲弊し春耕に際して種子もない程の慘狀を呈してゐるので、滿鐵では軍部の肝煎りで沿線住民保護の見地から建設局と總局と協議の上種子を貸與し沿線農民を救濟することゝなつた、殊に食糧品は缺乏し冬期中に既に種子さへ食ひ盡した有樣でこのまゝ放置する時は良民も匪賊化するおそれあるため、取り敢ず約五千圓を以て種子を購入配布すると共に傍ら副業も指導して救濟策を講ずることゝなつた

關西織物染色業者一行來連

關西地方の織物、染色業者一行十一名が十五日入港のうらる丸で滿洲視察に來連した、一行は約十日間の豫定で大連、奉天、新京、哈爾濱を視察し二十四日哈爾濱にて解散後自由行動をとると

漁業國策に 水產調査會

農林省設置

【東京十五日發國通】水產業開發につき農林省では北洋漁業には可成り力を入れてゐるが他の遠洋、沿海漁業等は兎角輕視勝ちで唯南洋鮪漁業に就いて試驗調査してゐる程度に過ぎず最近全面的な水產國策を確立すべしとの要望が關係方面から起り、去る議會でも種々なる要求となつたので農林省は近く水產調査會を設置しこの機關に於て有力なる國策を決定することゝなつた

右機關は農林省を主體とし關係各省、營業者及び斯業の權威者を委員とするもので、機關設置の曉は去る議會で審議未了に終つた北洋漁業取締法の如きも再吟味されることゝなるべく、兎に角從來農林省だけで而も部分的施設しかなかつた水產業に劃期的進展を齎らすものとして注目される

滿洲國保險業法に

許可制度を採用

商工省保險部進言せん

【東京特電十五日發】豫て內地保險業會社並に滿洲國側の共同出資による日滿合辦の生命保險會社設立が計畫進行中であるが、一方滿洲國における保險業法案は先般商工省保險部に參考意見を求め來つたので保險部では案を審議研究中であるが、大體において本邦の保險業法より國家監督權を強大ならしむるを可とする見地より會社の資金運用、株の讓渡などの事項につき遺憾なき統制を加へると共に會社濫設を防止するため許可制度にするやう參考意見を陳述する模樣である

滿鐵本年度社債

五月第一回發行

滿鐵本年度の社債發行總額は大體一億四千萬圓の豫定で、その第一回分三千萬圓は五月發行される筈である、發行條件は本月八日締切つた滿洲國北鐵公債賣出し成績にも依ることであるが、恐らく去る三月發行の九年度最終社債の條件と同じであらうと觀られてゐる、なほ本年度は大體一回三千萬圓づゝ隔月に發行される模樣である

奉天の高粱暴騰

市民代表等陳情し 市價取締行はれん

【奉天電話】奉天城內における高粱は、本年に入つてから昂騰歩調を緩めたが最近又復騰貴し始め四月一日頃より一元七角より二元八角に飛び上り、更に十二日には遂に一元九角を越えたので市民代表は對策講究方を市商會に陳情した市商會でもこれを諒とし省公署と何らかの方法で暴騰の取締りをすることになつた、なほ十二日の一元九角を昨年春期の値段に比較すれば約五、六角の高値である

安東公設市場

賣上激增す

【安東電話】安東公設市場の昭和九年度賣上高は三十八萬三千七十一圓十八錢で前年の三十一萬四千六百三十一圓五十六錢に比し二割二分といふ激增を示して居る、これは人口の增加と市場の利用の增加のためである、賣上別を見れば左の如し

▲魚類十五萬八千六百八十六圓四十一錢▲肉三萬四千百七十五圓二十七錢▲野菜類七萬六千九百三十三圓三十一錢▲雜貨類十一萬三千二百七十六圓十九錢

內地筍入荷漸增

相場も漸次臺灣物を壓す

內地筍の大連卸賣市場における最近の市況を見ると本年は氣候順調に進んだ關係で昨年より三日程早く三月十三日に走りを見、以後連續的の輸入狀態である、出廻當初は臺灣物の最盛期で多量の輸入を見たので仲買筋の買氣はこれに注がれて不利な立場に置かれた爲め昨年走値一圓二圓八十錢に比し本年は一圓六十五錢と一圓十五錢安の狂相場で先安を思はせたが、內地物の漸增に伴れて臺灣物は影薄く、次第に持直して本年は一圓臺を保つた日數が十四日間である、之に對し昨年は僅か六日間で今日も尚強調を入れてゐる、之は產地高並に入荷少量によるものである、なほ走より今日まで六千貫近くの輸入を見たが最盛期に入れば福岡、久留米、熊本等各地より相當の數量上場されると見られてゐる

預金は何れも減

金票、國幣の貸出は增加

新京三月の組銀業績

【新京電話】新京組合銀行三月中における預金並に貸出狀況は左の如く、預金は金票勘定五千五百八萬圓、鈔票百六萬圓、國幣勘定九百五十八萬圓にして貸出は金票勘定千三百六十六萬圓、鈔票勘定百四十一萬圓、國幣勘定二千四百四十五萬圓を示し、前月に比し預金においては何れも減少を示してゐるが貸出にあつては金票二百五萬圓國幣八十四萬圓の增加を告げるに至つた、卽ち左の如し(單位千圓)

◆預金

	本月	前月	前年同期
▲金票勘定	五五、〇八九	五六、四五四	四五、八三八
▲鈔票勘定	一、〇六五	一、七五九	五、八七八
▲國幣勘定	九、五八八	一〇、二七九	五二三

◆貸出

	本月	前月	前年同期
▲金票勘定	一三、六六七	一一、六一七	九、七七一
▲鈔票勘定	一、四一四	一、九四二	三八八
▲國幣勘定	二四、四五五	二五、六一五	五七八

投資總額に於ても

三割一分六厘を激增

九年末・關東局業態調査 (下)

投資總額

昭和九年十二月末現在における物品販賣業以下十八營業の投資總額は一四八、〇一九、三〇六圓にしてこれを昭和二年調査に比べると三五、五四五、〇九一圓すはなち三割一分六厘の激增を示してゐる、これを業種別に觀るときは第一位は物品販賣業で投資總額の三割八分六厘たる五七、〇八六、〇二五圓を算してゐる

次位は遙かに低下して製造業の一九、四五九、六九六圓(一割三分一厘)第三位は料理店、飲食店、カフエー營業の一八、八一〇、三〇九圓(一割二分七厘)にして土木建築請負業の一五、九二〇、五四九圓(一割八厘)貸家業の一一、六四〇、〇〇七圓(七分九厘)これに亞ぎ他は孰れも千萬圓に遠く及ばない

其の最下位は勞力供給請負業の二五五、三三六圓にして總投資額の二厘弱となる、之を昭和二年調査に比し增加率より見れば遊戲場營業第一位を占め十九割二分二厘(一八〇、四一六圓)の驚異的激增を示してゐる、次は貸金業にしてこれ亦十割五分四厘(八〇七、七六四圓)の激增をなし、料理店、飲食店、カフエー營業の九割二分七厘(九、〇四六、四四七圓)運送取扱業の八割九厘(一、三三五圓)等これにつぐ、反對に減率を示せるは代理業の七割七分六厘(一、五四二、九五六圓)貸家業の二割五分七厘(四、〇三二、〇二五圓)勞力供給請負業の二割一分九厘(七一、四六八圓)の三營業となる、然るに茲に見逃す事の出來ないのは營業數の減少したる仲介業、雨營業、問屋仲買業、製造業、土木建築請負業の各營業は反對に投資額を增加し、殊に土木建築請負業の如きは五割八分(五、八三五、〇九一圓)の激增を示してゐることである

之等は曩に述べたやうに形式的には營業數を減少したるも實質的には奧地への進出若くは小資本家の合併に依りて寧ろ有利に活躍をなしつゝありと見ることが出來る

一營業平均投資額

一營業者の平均投資額は一六、四一四圓にしてこれを業種別に觀ると第一位は貸家業の四九、三三二圓にして營業柄如實に巨額の投資を要することを首肯せしむる、第二位は鐵道建設途上にある土木建築請負業で四〇、九二七圓ついで問屋仲買業の三三、二六五圓、雨營業の三一、二六三圓、貸金業の二三、八四九圓、仲介業の二二、九二八圓等は孰れも平均額以上の投資營業にして其の他は平均額以下である

而して最も尠いのは遊戲場營業の一、九五九圓である、次にこれを昭和二年調査に比べると總平均額にて二、〇〇九圓、卽ち一割三分九厘增加してゐる、これを業種別に觀れば增加額の最も著しきは土木建築請負業の二二、六五六圓にして其の增加率は十二割四分に達してゐる、次は雨營業の一八、〇三〇圓(十三割六分三厘)で仲介業の一五、六八七圓之につぐも增加率より之を觀れば本業は二十一割六分六厘で第一位を占めてゐる

其の他は問屋仲買業の一〇、一六四圓(四割四分)貸金業の七、八八五圓(四割九分四厘)等でこれ等は孰れも比較的多額の增加營業である又投資額の減少を來したものには貸家業の一七、六四八圓(二割六分四厘)代理業の一三、四二六圓(五割八分一厘)宿屋下宿業の三、五一二圓(二割四分三厘)勞力供給請負業の二、七五八圓(二割四分五厘)寫眞業の四、三一一圓(二割七分九厘)料理店、飲食店、カフエー營業の二八〇圓(二分四厘)等がある

以上の中宿屋下宿業、料理店、飲食店、カフエー營業の如きは營業數にて著しく增加したに拘らず投資額は反つて減少したやうな現象を呈したのは、是等の營業は比較的小資金にても經營し得ると同時に、營業それ自體が左程深い經驗をもたなくとも周圍の人口增加に伴はれて案外容易に營業を爲すことを得る結果であらう

地方大別投資額

投資總額を關東州及鐵道附屬地の二大地別に觀れば關東州は五八、二七六、一九二圓にして投資總額の三割九分、鐵道附屬地は八九、七四三、一一四圓卽ち總額の六割一分にして關東州の一・五倍強に當る、更に之を昭和二年調査に比べると關東州は四、八七二、四〇九圓たる九分一厘の增加であるが鐵道附屬地は三〇、六七二、六八二圓、すなはち五割一分九厘の激增を見た、滿洲國を直背に控へた鐵道附屬地の發展は驚異に値する

次に業種別に付之を見るに關東州にあつては物品販賣業の二二、六三〇、七二五圓が第一位を占め總額の三割八分八厘に當り、次位は遙かに降つて製造業の八、九八六、四七二圓(一割四分七厘)であり、亞いで貸家業の六、〇七七、九七〇圓、五、二〇四、五二〇圓(九分七厘)料理店、飲食店、カフエー營業の四、二五一、八一九圓(七分三厘)土木建築請負業の四、二二〇圓等は主なるもので遊戲場營業の一二〇、〇八九圓が最低である、之を昭和二年調査に比べると其の增加は物品販賣業の一、九三〇、五四三圓を第一位とし、製造業の二、四三六、六六〇圓が次位にある、第三位は土木建築請負業の一、六八一、一六四圓にして料理店、飲食店、カフエー營業の一、三二九、六五七圓これにつぐ、反對に減少したるものに問屋仲買業の四、九九二圓代理業の一、五四四、六六二圓、貸家業の二八〇、七五五圓、洗濯業の七二五圓は孰れも減少した

鐵道附屬地にては物品販賣業の三四、四五五、三〇〇圓が第一位は物品販賣業の三割八分四厘に當り關東州と略其の率を同じくしてゐる、次位は料理店、飲食店、カフエー營業の一四、五五八、四九〇圓(一割六分二厘)にして製造業の一〇、四七三、二二三圓(一割一分五厘)土木建築請負業の一〇、二九六、〇二九圓(一割一分六厘)之につぎ、他は多きも五百萬圓臺にして最も尠いのは代理業の五八三五圓(一厘)である

これを昭和二年調査に比し其の增加實數より見ると物品販賣業の一一、一九九、二五五圓の增加を第一とし料理店、飲食店、カフエー營業の七、七一六、七九〇圓、第三位は土木建築請負業の三、九〇四、五四二圓、製造業の三、五二六、二四二圓等は其の著しいものである、反對に減少したるものに問屋仲買業、雨營業、寫眞業等あるが其の減少額は關東州內と著しく異り多いのも二十萬圓臺に過ぎないことは注目に値する現象である(完)

黄塵

◇…「總局消費組合はつくらない」と總局の當局者がはつきり言明したことは永年の消費組合反對運動にかける最も重要な事件として注目すべきである。

◇…尤も總局としては作る心算はないが局員自身が共同して作る場合は個人の意思の自由を束縛するわけに行かぬから放任するより他に仕方ないといふ説明を何時でも出るわけだから今度の總局當局の言明だけで總局消組が絶對に發生しないと見るのは早計だ。

◇…殊に消費組合をつくらずに慰安車に商品を積んで行つて事實上の商行爲をすることは相當むづかしい問題を惹起させる虞があり、結局消費組合結成に移行するのではないか。

市場電報(十五日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊 三片一六分五
同 先物 三片八分三
紐育銀塊 六八仙三分一
孟買銀塊 七三留比八分五
スチール 三弗四分三
アナコンダ 一二弗八分七
英米爲替 四弗八四仙八分五
米日爲替 二八弗四七仙
米支爲替 三六弗七五仙

神戸日米

第一回 二八弗一六分七
第二回 二八弗一六分七
第三回 二八弗一六分七

棉花

●米棉 現物 一二仙九五 / 五月 / 七月 / 十月 / 十二月 / 一月 / 三月 [illegible]
●印棉 ベンゴール 三九留比 / ブローチ 三三留比

大阪株式 / **東京株式** / **大阪期米** / **神戸期米** / **東京期米** / **大阪綿糸** / **大阪棉花** / **橫濱生糸** / **印度麻袋** [illegible]

市況(十五日)

特產

邦商買に 高粱高調

けさ大豆は奧地筋賣に弱保合を辿り、豆粕は南支筋の買物あれど區々を呆り、豆油不申、高粱は邦商買に強調を告げた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(弱保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	四八七〇	四九〇〇	四八七〇	四八九〇
五月末	五〇一〇	五〇三〇	五〇一〇	五〇三〇
六月末	五一〇〇	五一一〇	五一〇〇	五一二〇
七月末	五一八〇	五一九〇	五一八〇	五二〇〇
八月末	五二〇〇	五二三〇	五二〇〇	五二三〇

出來高 二百五十七車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(區々保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一三〇〇	一三〇五	一三〇〇	一三〇五
六月限	一三二五	一三二五	一三二〇	一三二五

出來高 三萬六千枚

▲豆油 出來不申

▲高粱(強調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	四一〇〇	四一一〇	四〇九〇	四一〇〇
五月末	四一八〇	四一九〇	四一八〇	四一八〇
六月末	四二七〇	四二九〇	四二七〇	四二九〇
七月末	四三三〇	四三三〇	四三二〇	四三三〇
八月末	四三一〇	四三二〇	四三一〇	四三二〇

出來高 三十八車

▲包米 出來不申

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)大豆(裸物)	四九四〇	四九五〇
出來高	三百車	
普通(袋込)大豆(裸物)	四八六〇	四八六〇
出來高	五車	
豆粕	一四八〇	一四八五
出來高	二千枚	
豆油	一四七〇	一四七〇
出來高	八百車	
高粱	四〇八〇	四〇八〇
出來高	一車	
包米	三六〇〇	三六五〇
出來高	二車	

定期喰合高(十三日)(帳入)

		前日對比較
大豆	五八〇八車	△印減 一〇車
高粱	一一〇三車	△一八車

豆

休日明け今朝は銀價つひに五圓臺を出現し、海外に追隨氣配を見せ強調を呈し、つれて大豆も奧地筋賣りに南支筋の買物あつたが利かず一、二錢安と弱保合を辿つた▲豆粕は南支筋買ひに對し邦商賣物あり區々に保合、高粱は、日清、三菱等の買に一、三錢高と錙歩高を呈した豆油は不申▲現物大豆日錢方下放れて寄りあと保合ひ三菱五三井一〇、豐年一五と油房筋二七〇の三百車の出來高▲一般に海商內の氣乘薄の場面である

錢鈔

標金の低落に 五圓臺乘せ

海外銀塊は倫敦、紐育共に變らず孟買一留比十六分十一高、米英クロス不變、米支三十八高・米日四

銀

標金は外國銀行側が支那の健全通貨政策を支持すべく現銀積出しを手控へる事に意見の一致を見たとの説で二十六弗に下寄りした爲め▲當市も對策警戒人氣に一脈の安心氣分を誘ひ四圓二十錢に上放れ跡一氣に五圓臺へ上伸し遲ればせ乍ら海外高に鞘寄せを行つた▼一方米國ではピットマン氏が將來一弗二九迄銀價を引上げる意向だと傳へられ銀買上げ強硬策持續をほのめかしてをり▼結局世界銀高傾向は何人も否定出來ない大勢となつた▼上海の現銀涸渴は一に政府の對策不透明に由因しこのまゝでは死藏を增す一方で▼下手な小細工を匂はす事自身で益々不安を增大せしめてゐる

豆粕一六三三千枚 一三三千枚
豆油一六二〇〇百箱
豆粕生產高 三九、〇〇〇枚 十四軒

株

二十七日の臨時總會で理事の增員を諮る事となつてゐるが▼恰も當日は組合で哈爾濱視察旅行に出掛ける事になつてゐる▼委任狀で間に合ふと云へばそれまでだが問題が日く付きなだけに變な氣がせぬでもない▼組合員の中でも此の問題はもう氣の拔けたビールだとつぶやく向きもあり▼「御趣旨に添ふ」人選か果して手際よく納まるかどうか▼理事長の御手並みを見る外ない▼相場は相變らずの曇天を續け一向に動かうとしない▼一雨待つての晴天といふ順序か

材料不透明に 焦げつく

北濱長期大新三十錢安、新鐘五十錢安、新東五十錢安、東京短期新東十錢安、日產十錢安に寄付き跡焦付きの不振を眺めて當市は人氣添はず氣迷ひ裡に海商內を辿る

前場

◇定期(單位十錢)

銘柄	當限	先限
五品 寄	二〇三	二〇五
中	—	—
引	二〇三	二〇五

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
當所	二〇二	二〇二	二〇二	二〇二

株式

定期前場(單位十錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	一三三〇	一三三五	一三三〇	一三三〇

出來高 五百二十七萬圓

高、大洋百二十四圓、滙申百一圓五十五錢、上海日本向け百三十七圓、標金八百三十六元を報じ、當市は標金の下寄り跡軟調に昂騰を辿り一氣に五圓二十五錢の高値を示現、止値も五圓二十錢と強硬な氣配を示した

現物前場(單位十錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	一三二七	一三〇〇	九八〇
十時	—	一二九〇	—
十一時	一三二五	一三三〇	九三〇
十一時半	一三二五	一三二〇	九六五

出來高(銀對金)七十萬一千圓 (銀對洋)十一萬圓

◇標準及受渡日步

銘柄	標準	受渡	代引 代渡	日步
五品	二〇〇	一〇	二〇	二五
新豆	二四〇	一〇	—	ナシ
錢鈔	二三五	—	—	ナシ

奉麻新一九二、撫窯一三〇、不動貯金三五

◇曙取引

銘柄				
新豆	二四二	二四二	二四二	二四二
錢鈔	二三五	二三五	二三二	二三二
氷新	二三二	二三二	二三二	二三二
電々	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇
電乙	—	一三八	一三八	—
滿鐵	六二〇	六二〇	六二〇	六二〇
同新	三六三	三六三	三六三	三六三
土木	一〇四	一〇四	一〇四	一〇四
大新	九五三	九五三	九五三	—
東新	一四六五	一四六五	一四六五	一四六五
鐘新	一二四〇	一二四〇	一二四〇	一二四〇
日產	九七二	九七二	九七二	九七二
朝取	三六八	三六八	三六八	三六八

商品

株式出來高(十三日)

定期	四〇枚
延	三、三二〇枚
曙	三、三二〇枚
合計	三、六九〇枚

麻袋強含み 綿糸は區々

●麻袋 產地は休會にて剛氣配、當市は鈔票高と弗々乍ら近物にマバラ筋の買物が見受けられ引際唱値は現物三十七錢八厘、先限三十八錢見當

銘柄	約定月	值段	枚數
織筋	四月	三七八	二〇
	九月	三七九	四〇

出來高 六萬枚

●綿糸 米棉現物十五高、先限十七高、印棉一、二留比高と原棉高を入れたが大阪三品は當限一圓四十錢安、先限二、三十錢高と區々に寄付き跡一高一低に當市は閑散

銘柄	約定月	值段	梱數
福助	七月	二〇二七	一〇

上海爲替情報

【上海十五日發】中央銀行は健全通貨政策の建前として海外銀との値散らし、擴大を防止する爲めポンド六月七ペンス四分の一に賣物を出してゐる北方筋は圓、ジョセフはポンドを良く賣る爲一段と強し、投機筋はポンド買、標金賣りの掛けつなぎ多く標金の乘替は二、三弗賣屋取る、尙支那銀本位放棄問題解消せる爲標金賣人氣となり海外銀塊との鞘縮小、爲替非常に強含み

上海標金

寄値	八三六元〇
高値	八三七元〇
安値	八〇六元五
止値	八一一元〇

手形交換高(十五日)

金	一、五〇九枚	六、二五四、〇八三圓
銀	四八三枚	三、〇八二、〇八四圓

奧地相場

錢鈔

▲金票對奉天票 現物 — —
▲奉天國幣對金票 現物 一一〇、〇〇 一一〇、一〇
▲奉天金票對國幣 先物 九〇、一〇 九〇、八〇
▲奉天國幣對鈔票 現物 一三三、〇〇 一三三、四〇
▲開原國幣對金票 現物 一〇九、九九 一〇九、九九
▲新京國幣對金票 現物 一〇九、九〇 一〇九、九〇
▲哈爾濱國幣對金票 現物 一〇九、四五 一〇九、六五

特產

▲大豆

	寄付	大引
哈爾濱 五月限	一、三〇〇	一、三〇〇
六月限	一、三二〇	一、三二〇
七月限	一、三三五	一、三三五

▲小麥

	寄付	大引
哈爾濱 五月限	一、四三〇	一、四三〇
六月限	一、四五五	一、四五五
七月限	一、四四五	一、四五〇

大連卸相場(十五日)

魚類 入荷多數相場は內地物依然強保合、地物は平日等の良物は依然軟弱なるもグチなど雜魚は高氣配入荷個數地物六九八二、內地物三〇、朝鮮物五二、州外物五十五日取引高二萬九百五十圓(十貫建單位圓)

▲地物△大エビ二八—二五△中エビ二〇—一七△ニベ一〇—六、五△グチ一二—一四△タラ四—一八△ホーボー一八—一〇△カシラ四、五—一、八△平目一七、五△エイ四、〇—一、五△ハマグリ七—二

▲內地物△氷鯛七〇—三〇△アマタヒ二五—一五△糸ヨリ二五—一六△ブリ一五—一二△カジキ二五—一三△ベレン二一、三△タコ二〇—一二△甲イカ二五—二〇

▲朝鮮物△氷鯛五五—三〇△イタコ五—三△アナゴ二〇—一四△タチ七—三△シジミ一二七△サヨリ三五—一五

▲州外物△エビ二九—二八

（昭和十年二月十五日第三種郵便物認可）

滿洲日報

朝夕刊共十四頁

齋藤子、時局を憂慮
藏相の心境打診
前後一時間半に亘り懇談

齋藤前首相

高橋藏相

【東京十五日發國通】齋藤前首相は十五日午前十時高橋藏相を訪ひ一時間半に亘つて懇談を重ねたが齋藤子が高橋藏相を訪問し、かく長時間の會談を行つたことは兩者の間に相當重大な會談が行はれたもの〻如く最近藏相の健康が側近者の間に憂慮されてゐる關係より藏相が內閣審議會副會長就任を謝り、一部には藏相の椅子を去るのではないかとの噂まで立てられてゐるため、岡田首相としては高橋藏相より辭意でも洩らされる場合は現內閣の運命にかゝはるものあるため、岡田內閣の生みの親たる齋藤子より高橋藏相の眞意を確め此難局打開のため藏相を激勵したものではないかともいはれてゐるが、高橋藏相は此の會見で現下の政情を詳細に說明し、時局は誠に重大であるから吾々は粉骨碎身國家の爲め奉公しなければならないとて重大決意を爲してゐる事を示した模樣で、齋藤子は藏相を激勵して辭去した由である

時局憂慮
高橋藏相語る
齋藤子も

齋藤子と會見後高橋藏相は左の如く語つた

齋藤さんには齋藤內閣の總辭職以來初めてゆつくりお話したので昔話も出で長くなつた、內閣審議會のことについては齋藤さんも政治上の國策を審議する爲には審議會のやうなものが必要だといつてをられた、齋藤さんは非常に國家のことを考へられて、先日來伊勢參宮の途次農村方面の事情も視察して來られたさうだが、此の頃種々いはれてゐるやうに農村はそれ程惡くはないやうだ、尠くとも農村は愚痴をこぼしてゐないさうだ、齋藤さんに審議會に入つて貰ひたいといふやうな話は全然觸れなかつた、審議會及び調査局の人選について首相や自分に委してゐるといふのか、そんなことはないよ、それは全然逆で自分は交際範圍も狹いし人をよく知らないので人選は一切內閣に委してゐる、調査局長官の人選等も自分の所に何等報告がないから定つてゐないのであらう、首相の話によると審議會が眞實に目鼻がつくのは五月の初頃になるやうである、今の所齋藤さんと再び會ふやうなこともない

高橋藏相の
決意固し
齋藤前首相談

高橋藏相と會見後、齋藤前首相は左の如く語つた

藏相の健康はさう惡くない、可成元氣で色々の話をした、自分はもう政局と離れたものだから別に最近の政局等に關して何も知つてゐないし、さうした話は何も觸れてゐないが、內閣審議會のことは高橋藏相が副會長を引受ける事は新聞でみてをり、然し改めて聞きもしなかつた、高橋藏相は何か最近の重大なる政局に處して何とかしなければならないといふことをいつてゐた、之は最近の政情に對して相當國家のために盡さなければならない、高橋藏相の決意をいつてをられたのだと思ふ、藏相の進退問題についてとやかくいふやうだが、會つた感じでは辭めやう等といふ氣持はないと思ふ

人選難の結果
政府窮地に陷るか
審議會、調査局問題

【東京特電十五日發】政府は內閣審議會の具體化を急ぎ補强工作に腐心してゐるが、所期の效果をおさめ得ず結局弱體を一層暴露する外なしと觀測される、即ち

政府は

審議會委員に大臣級の人物を網羅する方針であるが政友會の參加は個人的にも殆ど絕望視され從つてこれのみにても擧國一致の實を失ふが、政友の不參加は安達國同總裁の參加にも多少の困難を伴ひ、其他の方面でも滿身創痍の政府に對し一流人物を送るやは疑問視される結果、審議會はお粗末なものとなる虞が多分にある、一方調査局長官の恰好な人選にさへ早くも困難を感じてゐるのみならず

調査官

に各省より優秀な官吏を引き拔くことも容易でなく民間の有能者を探ることも相當困難視される有樣であるから審議會並びに調査局の出來榮え如何によつては政府はます〳〵各方面から見限られる結果となるであらう

原田男
首相、齋藤子訪問

【東京十五日發國通】西園寺公秘書原田男は十五日午前十一時官邸に岡田首相を訪問し政局の現狀並に內閣審議會の組織等につき詳細なる說明を聽取し更に十一時半齋藤子を四谷の私邸に訪問正午辭去した

十九日の閣議で
官制決定か
政府、設置を急ぐ

【東京十五日發國通】政府は內閣審議會の設置を急ぎ準備工作に努めてゐるが十六日の閣議に岡田首相より高橋藏相が審議會副會長就任を快諾した旨報告して閣僚一同の承認を求めたのち內閣審議會並に內閣調査局の構成につき各閣僚の意見を聽取する事となつた、之れにより法制局にて官制を決定し十九日の閣議にて

內閣審議會官制同調査局官制文官任用令改正の件、稅關特別任用令の件

外數件の勅令を決定し任用令關係勅令を樞府に御諮詢の手續を執る模樣で愈々諸般の準備を終へ五月中に實現すべく努力するものと見られる

出版法違反は
起訴猶豫か
司法部愈よ近く斷案

【東京特電十五日發】司法部では美濃部博士に對する出版法第二十六條違反問題に對して、行政處分後の社會各層の反映を見極めた上愼重に處分を決定するの態度を持してゐるが、最近は漸次起訴猶豫說に傾きつゝある模樣である、閣內においても著書發禁後博士が學說上の信念は別としても純理の立場から自發的に大學講師を辭して謹愼の意を表してゐる以上、たとひ第二十六條に牴觸するとしても起訴の必要なしとの意見が多數である、又貴院の多數は政府の國體明徵の啓蒙運動で建議の趣旨は達成せられたと見てゐる、併し政府は飽くまでも司法部の態度決定に容喙するが如き事を避けてゐるし小原法相また飽くまでも愼重なる態度をとり容易に自己の意見を外部に表はさないが四圍の情勢かくの如くなるに鑑み美濃部博士に對する司法部の起訴猶豫の斷案は近く下されるものと見られる

西、蘭兩公使
重光次官を訪問

【東京十五日發國通】駐日スペイン公使ヴイゴー氏は十五日午前十時半外務省に重光次官を訪問し近く賜暇歸朝するのでその挨拶を述べ午前十一時辭去した

同公使は十七日橫濱出帆のブリテン號で米國經由歸國の途に上る事となつた

又和蘭公使パブスト氏は午前十一時三十分同じく外務省に重光次官を訪問し過日風浪のため馬公要港部に入港した和蘭汽船の善後措置に關し日本側の意向を聽取して正午辭去した

地方救濟の
資料調査
關係官を派遣

【東京十五日發國通】國策審議會は財政調整特に地方財政と農村の負擔輕減策を先づ審議するが、內務省では之れに關聯して窮乏地方の財政救濟と農村負擔輕減案を提出することゝ決定した、總額五千七百萬圓の地方局の原案に基き更に資料を得るため十五日より地方局關係官十名を增員し全國的に調査を開始することゝなつた、差當り大阪、奈良、靑森、佐賀、香川を選び、關係官を特派し管下の全市町村の財政狀況を詳細調査の上六月までに資料を蒐集し地方局原案を整備の上審議會へ提出する筈である

蘭印經濟長官
ハ氏夫妻來朝

【神戶十五日發國通】十四日夜神戶着の蘭領印度經濟長官ハルト氏夫妻は十五日午後八時五十五分發列車で東上した、ハルト長官は廣田外相と會見、決裂狀態にある日蘭會商の局面打開に關し懇談する豫定である

關東軍、大使館の
當局と會見
大田大使具體策協議

【新京電話】歸任の途に在る大田駐蘇大使は十六日午後九時新京着ひかりにて來京するが、氏の來京は駐滿大使館及び關東軍當局と今後滿洲國を含めての日蘇外交諸問題につき具體的意見を交換し、現地の情況や希望を聽く筈で、同大使は十六日夜着と共に直に西尾參謀長を官舍に訪問、同參謀長と重要會見を遂げた後、ヤマトホテルに投宿、十七日は午前中南全權と會見、懸案の諸問題、特に日滿蘇三國國境委員會設置問題につき重要協議をなす筈である、而して南全權は同日正午司令官官邸に大田大使、軍、大使館、關東局の各幹部出席の上歡迎午餐會を開き、その席上座談的に懇談を重ねる事になつてゐる、更に同大使は時間の餘裕あれば、外交部に大橋次長を訪問、同樣諸問題に關する協議を重ね、十八日哈爾濱へ赴く豫定であるが、今回の來京は今後の對蘇外交工作具體化の上に重大意義を齎すものと注目されてゐる

懸案は漸次解決
大田大使奉天で語る

【奉天電話】約四ヶ月に亘る賜暇歸朝中の大田駐蘇大使は家族同伴歸任の途十五日午後四時二十分安奉線ひかりで蜂谷總領事、三毛司令官、張奉天省長、武內總務廳長太田營口領事等多數の出迎へを受けて着奉ヤマトホテルに入つたが別段これと云ふ話もない、北鐵交涉が成立して日滿蘇の國交は良好になつて行くといふことは當然の歸結だらう、私が着任した當時から見ても現在は非常によくなつてるやうだ、不可侵條約も向ふから持出した問題で立消えにもならず、具體化してもゐないやうだ、北樺太の石油問題、漁業權問題は、はつきりと云へない、その他いろ〳〵の懸案も此の北鐵交涉成立で漸次解決して行くだらう、北鐵接收後の實情を見るため新京、哈爾濱の兩地にそれ〴〵二、三日滯在して歸任するつもりである

有吉公使赴寧
廿日上海發歸朝

【上海十五日發國通】有吉公使は十四日夜の南京行きの豫定を變更し、今朝七時堀內、有野兩書記官を從へ上海發南京へ赴いた南京において汪精衛氏と會見未解決諸懸案につき折衝を爲した上、十六日その他補助的條項を羅列した長文

要塞機密保護
法案を提出
シンガポール政廳から

【東京十五日發國通】十五日シンガポール駐箚總領事から外務省着電に依ればシンガポール政廳は十五日立法議會に對し、突如機密擁護法案を提出することゝなつたが政廳の公表によると右案の要領は一九一一年及一九一二年の英國議會が設定した機密法を基礎としこれに馬來地方の實際的必要を加味修正を加へたもので

スパイ不法通信、間諜隱匿、公文書僞造、禁止區域侵入等に對する取締、罰則並に犯罪に對する報告義務、電信內容の提出要求に對する總督の權限、罰則

なほ歸任の豫定

……のもので英帝國極東政策の根幹をなすシンガポール要塞機密擁護に完璧を期せんとするものとして各方面から多大の注目を以て視られてゐる

蔣公使別府へ

【門司十五日發國通】臺灣視察中だつた支那公使蔣作賓氏は十五日午後門司寄港の商船蓬萊丸で歸來山陽ホテルに少憩後別府に赴いたが同公使は語る

臺灣に於ける各種事業を視察したが官民一致開發に努力されてゐるのには感心した、我國の居留民は現在四萬三千人ゐるが何等不平不滿の聲も聞かない、只敎育制度は不充分であつてこの點に就いては總督府に依賴しておいた

尙同公使は別府に一週間靜養の上歸任の豫定

春雨に風情添へた
京都へ昨夕御到着
皇帝陛下關西御巡遊

【京都特電十五日發】御多忙の中に日滿親善の重き御使命を果させられた滿洲國皇帝陛下には御豫定の如く十五日午後六時京都驛御着、朝の春雨に一入の風致を添へた山紫水明の古都京洛の地に關西御巡遊の第一歩を印せられた、之よりさき午後一時奉迎市會にて滿場一致奉迎表を可決、午後五時までに驛前から御旅館までの御沿道は學生、鄕軍、國防婦人會その他の奉拜者を以て埋まつた

御着に先だち京都驛第二ホームに鈴木知事、淺山市長、澁谷留守司令官、松下舞鶴要港部司令官、松井京大總長、森田內匠寮出張所長、久保田地方裁判所長はじめ驛頭奉迎の光榮者二百餘名が禮服に威儀を正して整列御召車が滿洲國國歌吹奏裡に御着するや一同最敬禮を以て御迎へ、驛長の御先導にて宮內省御差廻しの自動車園濤にて沸き起る萬歲の嵐の中を都ホテルに向はせられた

に入らせられるや御輕裝に御召替の後御椅子によられ林、山縣、坊城等接伴員の御說明で眼下に繰り展げられた疏水を隔て名刹南禪寺や夕闇に包まれた墨繪の如き花山の山々を御展望あらせられたが鹿ヶ谷の東山諸峰や愛宕、比叡千年の古都の幽邃閑雅な風光をいたく御氣に召され陪員と共に御歎賞の御言葉をお漏し遊ばされたと承はる、かくて御晩餐の後接伴員に平安朝の御事どもにつき御下問あり御まどかな關西御巡覽の第一夜を過ごさせられた

古都の風光に
御歎賞の御言葉
關西御巡覽御第一夜

【京都十五日發國通】翠帳に櫻花を點綴した東山々麓都ホテルに入らせられた皇帝陛下には御居間に當てられた歐裝の第六階の御部屋

沿道の奉迎に
御感激
接伴員の發表

【京都十五日發國通】山縣接伴員發表＝滿洲國皇帝には午前九時三十分東京御出發途中何の御變りもなく無事豫定通り京都に御到着遊ばされましたが御召列車通過に際してはどしや降りにも拘らず沿道各地の市民が傘もさゝず熱誠に奉迎送申上げたには皇帝陛下にも深く感激遊ばされ殊に小學兒童が滿洲國旗をうち振り乍ら奉迎送申上げる可憐な姿には殊のほか御感動あらせられた御模樣でありました、御召列車が各驛に駐車する每に接伴員を下車せしめられ奉迎送の諸員に謝意を表せしめられ又御自ら展望車に御立ちあらせられ擧手の禮を以て御應へ遊ばされました、皇帝には明日豫てより深く御尊崇あらせられる明治大帝の御陵桃山に御參拜あらせられる御豫定でありますが皇帝には明日は桃山御參拜だが天氣はどうであらうかと側近者に御心配げに御洩らしあらせられた趣であります

〃〃神明の加護〃〃
皇帝陛下と雨

【京都特電十五日發】皇帝御到着當日はあひにく朝から雨であつたが丁度御着驛二十分程前にすつかり上つて御旅館に入らせられた頃また降り出した、東京の御日程でも何處かへ御出掛けの際は必ず雨が止んだといふことであるが十五日都ホテルに入らせられた皇帝は側近者に對し、明日の桃山御陵參拜はどうであらうと御下問になつたところ即座に

皇帝の御豫定は神明の加護に惠まれてをられますから降るやうなことはありますまい

と申上げたところ微笑ませられ御滿足の御樣子であつたと承はる

異彩を放つた
二學生の奉迎

【京都特電十五日發】十五日京都驛構內で皇帝陛下を奉迎申上げた二百三十八名の有資格者等の中に二人の滿洲國留學生が一入衆目を惹いた、何れも京大生であるが、その一人憲容氏は故肅忠親王の第十九子で京大經濟學部を今春卒業の後更に法學部に籍を置く篤學の人、又今一人の丁志方君は駐日公使丁士源氏の愛息である、皇帝陛下には兩氏の御出迎へに殊の外御懷しく御滿足の御樣子に拜せられた

兩君の謹話

【京都特電十五日發】京大經濟學部の特別奉迎者として滿洲國皇帝を京都驛に御迎へ申上げた肅忠親王第十九子憲容氏は丁公使愛息丁志方氏と共に感激して語る

御安着の姿とこの熱誠な全市をあげての奉迎とを目のあたり見て嬉し淚がこぼれました、皇帝陛下には昨夏休暇に歸國した際親しくお目にかゝりまた東京の皇弟溥傑氏等とは非常に親しくして頂いてゐます、御都合を伺つた上で御旅館に伺候したいと思つてゐます

奉迎文捧呈

【京都十五日發國通】皇帝陛下の御入洛に際し百萬市民の奉迎の熱誠を表示するため淺山市長は十五日午後七時御旅館都ホテルに伺候し沈宮內府大臣を經て奉迎文を奉つた

京都市の奉迎
各種催し

【京都十五日發國通】滿洲國皇帝陛下をお迎へして京都全市は擧げて歡喜に浸り各方面において日滿親善を表した各種催しが行はれる

▲JOBKでは午後五時四十分より京都驛及び驛前に設けられたマイクを通し皇帝御到着の御模樣を放送

▲八時より奉迎特輯の夕を催し、京都高女生徒合唱團及び神戶混聲合唱團の奉迎歌其他舞樂を放送する

▲京都府國防協會では十七日午後七時より堀川高女に於て高女生徒の奉迎歌奉唱あつて後、菱刈大將の講演、つゞいて映畫「蘭花の香」を上映する

▲市內各デパートでは五色の彩も鮮かに飾り立て種々の催をなし客足を呼んでゐるが、大丸では十六日より滿洲帝國展覽會を開催することになつた

丁公使の歡び

【東京十五日發國通】十五日皇帝を御見送りして公使館に歸つた丁公使は喜びと安堵の色を泛べながら左の如く語る

よき天候に惠まれ諸事項を豫定通りに終へさせられて只今御退京になり私も無事大任を果すことが出來て非常に喜ばしい次第である、皇帝陛下が御道中御恙なく國都に御歸りになることを心から御祈りするとともに、日本國民朝野を擧げての厚き御歡待を感謝します

原參事官新京へ

【東京十五日發國通】滿洲國公使館參事官は近く新京に開かれる外交部會議に出席の爲十五日午後三時東京驛發特急で新京に向つた

滿洲國特許法
七月上旬公布

【奉天電話】滿洲國政府では工業所有權關係法令中商標法の發令實施に次いで特許法の立案を急いでゐたが、最近に至り大體成案を得るに至つたので、近く日滿辦理王會に諮つたうへ法制局に廻附し順調に行けば六月下旬遲くも七月上旬には公布することになつた、實施期は諸種の事情より九月頃となる模樣であるが、法案の骨子は日本の特許法に準じ先願主義を採用し、之に伴ひ奉天及びハルビンには商標局出張所を設置することゝなる模樣である

部隊の一部を
天津に殘す
于學忠の計畫

【奉天十五日發國通】河北省政府は既報の如く近く保定に移轉し于學忠軍は同地に移駐する事に決定したが于學忠は年額約六百萬元程度の所得ある平津地方に未練を持ち保定移駐後も天津の實權を保持すべく部隊の一部を天津に殘留せしめんと計畫中で張學良も之に賛同且下蔣介石に對し運動中である

吉黑榷運署
製鹽を普及

【新京十四日發國通】吉黑榷運署では鹽價低減に依る國民負擔の輕減を……ため製鹽普及に腐心し本年一月から長春鹽倉を經て正味五百グラム入り小袋の發賣を試み好評を博したるに鑑み今回之を哈爾濱、吉林、チチハル其他全滿各地にかて發賣すべく目下準備中

ソ聯の軍事工業
世界で最も優秀
カリニン氏の揚言

【哈爾濱特信】此のほど開かれたソ聯軍工業委員會幹部會において中央執行委員會議長カリニン氏は本年度上四半期のソ聯工業生產額の報告に際して「ソ聯の軍事工業は今や世界において最も優秀なものとなつてゐる」と揚言して次の如く述べた

我々は歷史上危險なる一轉期に際會してゐる、ソ聯は全力を傾注して軍備を强大すべき絕對の必要に迫られてゐる

なほカリニン氏に依ればソ聯邦の特殊鋼の硏究と製造のために既に數多の實驗所と工場が出來たとのことであるが、なほ最上級の軍事工業會社を有し此の方面の從業員は訓練、經驗共に申分ないもので ある事を力說して語を結んで居る

舊關東廳員の
論功行賞

舊關東廳を中心とする一般の事變論功行賞の上申者は既に一萬名に垂んとしてゐるがこの三月一杯で調査終結の豫定であつたが、說明や手續等の關係で豫定よりも遲れ最近に靑木高等課長の上京に次いで御影池警務課長が同樣上京、對滿事務局を始め關係當局と打合せ中である

蠶糸會長に松平伯

【東京十五日發國通】大日本蠶糸會では十五日午前九時丸の內蠶糸會館に評議員會を開き會頭牧野忠篤子逝去に伴ふ會頭補缺選擧の件並に弔慰方法に關し協議した結果新會頭に松平賴壽伯を推す事に決定した

辦事處會議出席

【大阪特電十五日發】十八日新京において開催される辦事處主任會議に出席のため滿洲國商務官大阪辦事處外交部安原禮博氏は十五日夜發、東京公使館原參事官と同行陸路赴滿した

熱河丸船客
（十七日大連入港豫定）

滿鐵理事竹中政一、外交官粕谷喜二郎、同弘島昌、同金山政英、大林組大連支店長高橋誠一、製煉會社員安本吉次郎、捺染會社員池田增次郞、染工會社員玉井豐、三菱商事德田富二、愛知物產新井愛三、同伴賓雄、日本商業株式會社員石谷金次郎、紡績業松尾元顯、染工業小倉忠平、同高木光雄、同小川貫太、助藤電氣加藤重義、染工業山形嘉一郎、橋本戊子郎、今岡靖夫、樋口博、中村稅、後藤金一、左已孝一郎

はるびん丸
十六日午前八時大連港外着の豫定

人事

▲大東健夫少將（海軍燃料廠採炭部長）十五日午後四時五十分大連發列車にて新京へ

▲山川廣一少佐（海軍省燃料部員）同上

▲淸水賢雄氏（滿鐵々道部次長）同上奉天へ

▲小柳健吉氏（大連鐵道事務所工務課長）同上

▲大內成美氏（大連市會議長）十五日午後十時三十分着列車で歸連

▲古賀正雄氏（大連鐵道事務所副所長）同上

▲丹羽瀨基中佐（工大敎官）十五日正午發はとにて奉天、チチハル方面へ

▲飯島重助中佐（工專同上）同上

▲三浦義臣氏（滿鐵經調第五部主查）同上新京へ

▲岩本圭之介氏（大連列車區長）同上大石橋へ

▲齋藤順治氏（遼陽驛長）同上

大觀小觀

審議會の輕重は今さら問はれるまでもない現內閣だ▲補强工作である筈の審議會を組織するのに政府自體の運命が危いなどはよく〳〵の不手際といふべし▲政界その他から一流の人材を網羅するといふかと見れば又議會の縮圖のやうなものを作る方針の如くにも見える▲それで一流の人物といふのは老齡疲弊劇務に堪へない顏觸ればかり▲殊に政黨からの比例代表的選定に至つては何の意味なるかを知らず▲政府の眞意は審議會を看板の陳列所として實際は調査局中心主義であるといふ▲これでは關係政治の要務擴張以外の何ものでもなく眞の國策など徹底好待されない。

社説

ストレーザ會議とドイツ

十一日より三日間に渉るストレーザ會議は一應終了、非公式ではあるが、會談收穫を發表した。此會議は曩の佛伊ローマ協約、英佛ロンドン協約の續きと見る可く、それを強化し且つ聯か具體的にしたものと見られる。此會議では、以上の二協約と同樣、ドイツの軍備制限廢棄の一方的宣言を認めない。その代りにはドイツの再軍備を或程度まで認めて、之れを國際聯盟に復歸せしめやうとすることになつた。ドイツばかりでなく、オーストリー、ハンガリー、ブルガリヤの再軍備も許すことになつた。但しオーストリーの獨立はどこまでも維持する方針でその爲めに五月二十日ローマにて中央ダニューブ會議を開いて、その方法を協議する筈である。尚英佛伊三國間に空軍援助協定の原則を定めたる外、東歐ロカルノ協定の締結を定めた。但し此の東歐ロカルノ協定は相互援助と、不可侵條約とを切離し、ドイツが不可侵條約だけに加入せんとするに便利ならしめた。

◇

これによると、如何にもしてドイツを國際聯盟に復歸せしめて、歐洲の平和を確實にしたいとの各國の希望を現はしてゐることは明白である。ドイツとしては、四面楚歌の中にありて、根強く働いて來たもので、軍備制限は一歩々々除かれる傾向にある。曩に軍備平等を主張してその原則の承認を得た。(實際問題としては拒否され廢棄宣言となつた)今度は或點までの再軍備を認められることになつたのだから、その希望に漸次近づいて來たものである。併しながら、尚英佛伊側ではそれを決するには國際聯盟内において爲すべき意向なるを看取され、飽くまでも協議の上でなくてはならぬとする。その上、英佛伊の空軍援助や、ナチス勢力のオーストリーに及ぶを防止せんとする企圖の如きはドイツとしては不滿を感ずるに相違ない。

◇

一方ドイツ政府は東歐ロカルノ協定に關してコムミユニケを發表してゐる。その主旨は此の集團的安全保障協約が、綜合的一般不侵略義務及び調停だけを目的とするならよいが、相互援助の義務を含む協約には參加し得ないといふにある。その理由は、不侵略を決しながら軍事援助を豫想するのは矛盾であるといふにあるが、それには兎角ドイツの自由を壓迫する意味があるのを嫌忌するからであらう。尚ドイツは侵略者を支持しない方針には勿論贊成だが、實際問題の場合に何を侵略者と認定するかは困難だとも云つてゐる。これも、兎角ドイツが侵略者と認定されて壓迫を受けはしないかの配慮からであるはいふまでもない。

◇

以上によつて見ると、英、佛伊方面では歐洲の平和は十分に之れによりて保障さるゝに至るものと樂觀してゐるが、ドイツの意向とは尚若異がある。隨つてストレーザ會議の協定が其まゝスラ〳〵と實現するに至るや否やは問題である。但しドイツも或點までは讓歩するであらうが、政府は再軍備と徴兵制度の確立、聯盟復歸に關して近く人民投票を行ふ筈だといふから、その結果を見ねばどうなるか分らぬ點であらう。

平和保障に關する意見は完全に一致

三國會談の宣言書

【ストレーザ十四日發國通】十一日以來前後六回に亘る公式會議と個別的懇談を行つた英、佛、伊、首相、外相のストレーザ會商は愈々十四日午前十時よりボロメオ宮において最終公式會議を開き、會議事項全般に亘り吟味檢討を濟ませた後、歐洲平和工作に關する英、佛、伊三大國の共同政策宣言を意味する歴史的重要議事錄の草案を審議承認し、三國代表これに署名して會議はこゝに光輝ある閉幕をつげ左の如き公式コムミユニケを發表した

コムミユニケ

一、英、佛、伊は歐洲の平和を危殆ならしむるが如き、條約を一方的に廢棄する行爲に對しては反對することに完全に意見一致した

一、伊および英は佛が聯盟へ提示せる獨のヴエルサイユ條約違反提訴覺書に贊同を與へた

一、三國代表はロカルノ協定の根本原則を再確認した

一、オースタリー、ハンガリー、ブルガリヤの陸軍擴張の要望は大體これを承認することに決定した、但し右各國陸軍擴張の細目要綱の討議は次の機會に讓る

一、三國代表は五月廿日ローマにダニユーブ條約討議のためドイツ、ポーランド、ルーマニア、イギリス、イタリー、フランス、オースタリー、スイス、ユーゴースラヴイア、チエツコスロバキアを招集しダニユーブ會議を開催するに決した

一、三國代表は一般防空協定の締結を原則として承認したる英佛佛伊、伊英等の二國間の協定なりともこれを容認すると共に意見一致した

これを要するに歐洲問題に三國間の見解は完全に一致したのである

理事會で再吟味

佛國の態度頗る強硬

【ジユネーヴ十四日發國通】フランス政府の提訴に基く聯盟理事會は、トルコ代表司會の下に十五日午前十一時よりジユネーヴにおいて開會されることゝなつた、ストレーザ會議において漸くその緒についた歐洲平和の工作は理事會において更に再吟味を受ける段取であるが、提訴覺書の字句に徴してもフランス政府の態度は頗る強硬であり、加ふるに理事會にはリトヴイノフ、ベネツシユ等のフランス派外交陣の各氏が加はることゝなつてゐるので、ヒツトラー總統が相當手きびしい缺席裁判を受けることは略確實と觀られる

フランス代表はストレーザ會議の席上、ドイツ政府の再軍備非難の強硬決議案を撤回するに至つたが、國際公約の一方的廢棄を基調とする既定事實外交には極度の不滿を示し、かゝる事態の再現を阻止する爲め適當の處置を講ずることは理事會當然の使命なることを強調してゐるから、單にドイツ政府の再軍備に對する道義的難詰に滿足せず、更に何等かの實行的措置を要求するものと觀られる

フランス政府の方針として傳へられる所は聯盟規約第十條第十六條第十七條の改正にあり以上の趣旨に基き決議案動議を提出するものと解される

佛伊兩國代表滿足表明

【ストレーザ十四日發國通】ストレーザ會談最終會議散會後三國代表は滿面に笑を湛へながらボロメオ宮を辭したが、フランダン、ラヴアール兩佛國代表は交々左の如く語つた

三國會談の結果は會談に列席せる三國のみの愉悦たるのみならず歐洲各國にとつて喜ばしき結果を齎らすことに成功した余等としてもこの上なき滿足である

なほムツソリーニ首相も愉快げに語る

佛の覺書に獨逸激昂

事會に對するフランス提訴覺書が發表されるや、その字句の餘りに激烈なるにドイツ政府は頗る激昂し、十四日夜非公式に次の如く對抗聲明を發表した

フランス政府の對ソ覺書は恰も法廷における原告の作爲的陳述の如き感を與へる、フランス政府は過去數ヶ年間軍備制限の義務履行の誠意なきことを示した各國政府が軍備縮小の義務履行を徒らに遲延し、然も何等の誠意を示さなかつた以上、ドイツ政府の講じ得べき唯一の對策は自ら明かである、フランス政府今回の覺書は全くこの事實を看過し空論を弄するもので一顧の價値もない

歐洲外交の中心國際聯盟へ

注目される各國の態度

【東京特電十五日發】ジユネーヴ來電、歐洲外交界の重心は一轉して國際聯盟に集中されるに至つたが理事會に提出さるべき議案は既に英佛伊三國間で大體一致を見て居り、イギリスの努力によりドイツの聯盟復歸に希望を繋ぐ行動を妨げるが如き行動を避けフランスを説得し決議…

ナチスドイツを包圍の陣展開か

東歐諸國代表の凝議

【ジユネーヴ十四日發國通】理事會の開會を前にルーマニア外相チユテユレスコ氏は十四日東歐諸國代表を招待ソウエート代表リトヴイノフ外務人民委員長…

一、ストレーザ會議の決定…

一、ローマ中央ヨーロツパ會議對策

一、理事會に對するフランスの提訴問題

再軍備と聯盟復歸

ドイツ人民投票

【新京十五日發國通】ドイツ政府はストレーザ會議で問題となつた聯盟復歸並びに再軍備問題を民意に問ふべく近く人民投票を行ふ旨を洩し、十四日左の如く發表した

ドイツ政府は再軍備と徴兵制度確立、聯盟復歸に關し國民の總意に問ふため、四、五月遲くとも六月までには人民投票を行ふ

…ミユンヘンで行はれたナチ黨幹部の秘密會議は人民投票の手續を協議したものである

ドイツを包圍の形

歐洲の防空協定

【ストレーザ十四日發國通】空軍共同軍備に就いてはフランス、イタリー兩國はストレーザ會議の結果イギリスの公式承認を得たので出來るだけ速かに協定を締結する事になつたが斯くして防空協定は先づ佛伊間に成立し續いて來月二十日開かれるダニユーザ會議と前後してロシア、チエツコスロヴアキア其の他東部及中部ヨーロツパ諸國と多邊的保約締結するものと豫想されて居る、この結果は必然的にドイツ包圍の形となる事明かである

更にルーマニア、ユーゴースラヴイヤ等の諸國政府も殆ど同樣の方針と解されるから聯盟理事會を機會にナチスドイツ包圍の陣形は着々擴大強化されることゝならうといはれてゐる

佛外相獨訪問か

【パリ十四日發國通】ストレーザ會議に特派されたフランス新聞記者の一部は三國會議の結果ラヴアール外相はモスクワ訪問の前後にベルリンを訪問して親くドイツ首腦部と會談を遂げる可能性が多くなつたと報じて居る

廿一日の植樹節に大々的の緑化運動

滿洲國當局 計畫を發表

【新京十五日發國通】植樹節を迎へて滿洲國では昨年の帝制記念全國緑化運動を全國に普及すべく實業、民政、文教、軍政各關係各部協力の下に着々準備を進めてゐるが來る二十一日の植樹節を期し各種の緑化運動を行ふことゝなり緑化運動の趣旨および方法を左の如く發表した

一、國土保安の目的現時荒廢の極に達した森林の復舊は業土產業の第一要件であると共に各種產業の基礎的工作である

講、講演等により全國民の關心を集める

一、植樹節を四月廿一日擧行し全國的に式典を行ひ植樹の實行を促進す

一、本年はカラマツ、シベリアハンキの苗木四百萬本を購入し全國に配植す

一、全國優良學校に苗圃を設け學生、生徒に苗植樹の精神を喚起し、學校より家庭へ、家庭より社會への緑化運動を徹底せしむ

一、將來壯年團、村縣にも苗圃を設置せしめて村落緑化の實行に進む

一、各省に國營苗圃を設置し各地の風土地質に應じた苗圃を養成して康徳五年度より大々的に植樹の實行に移る

なほこれがため實業部では植樹方法のパンフレットを頒布し家庭園樹を各戸毎に二、三本宛配布するべく希望者の申出でを待つてゐるので植樹節當日は全國に相當多數…

解氷後の松花江未曾有の大減水

昨年比・輸送能力半減

【哈爾濱特電十五日發】松花江は流氷も終り愈々十六日から初船出となつたが例年ならば解氷と共に増水する筈の河水が本年は冬期中の暖氣に依る降雪減少のため未曾有の大減水となり、河幅四分の三は河底が現れてゐるといふ有樣だ、このため河の兩岸に冬營して…

…の成績を收めてゐるが、その後の經過報告によれば、實施に際し不備を感ずる點が二、三あり、之を改正すべく十六日午前九時半より關東軍司令部第二會議室において第二回勞働統制委員會を開催する事となつた

を前にして鐵路總局幹部約五十名は圖寧線の引繼檢査の爲現場下打合せ並濱綏線沿線巡視のため奉天より十五日午前十一時六分着臨時列車にて來哈した、十六日午前六時…

勞働統制會議

東邊道復興計畫

奉天省十萬元を支出

新京市公署の總務處長

ペスト發生地に諸機關設置

民政部衞生司の計畫

圖寧線引繼に

州內の水利調査

豫算十三萬三千圓

…左の如き準備を以て本事業の進行を圖ることゝなつてゐる

▲人件費 判任俸給一、九三五圓(技手一人)諸給與二九、三九九圓(囑託員六人、雇員七人、傭人六人)

▲事務費 廳費一、六一〇圓、修繕費九七四圓、旅費三、九七三圓、雜費一、三〇三圓

人件費、事務費共に頗る節約されてゐるため測量調査の實際的經費に十萬四千餘圓を振向けることになつてゐるが臨時部歲出に屬するけれども向當分續けられる筈でその完成の曉は必ずや大なる發見と創意的計畫を見るべく頗る期待されてゐる

習字帖所感

◇市內某小學校でこの度「國方習字帖」といふ習字手本が採用された、大日本初等教育會編としてあるだけで、誰ともしてない。

◇よく見ると、文字にちつとも味がないといふことになる、餘りに直線的、機械的だといふことになる、まるで鋭利な刃物で厚紙を切つて刻んだ文字…

◇この學校は一兩年前にも國定教…實の御批判を仰ぎたい(一父兄)

新聞協會一行

春雨の雲仙へ

【雲仙十五日發國通】十四日夕雨中雲仙に着いた新聞協會一行百七十名は直に各ホテルに分宿し休養したが、夕食後午後九時ホテルにて映畫會を催し、昨年來訪の米國招聘記者團の內地における動靜並びに第二回大會、宮城、福島、岩手三縣下における會員の行動についての興味ある映寫あり、折柄滯泊中の外人數名參加し盛況を呈した、かくて山の一夜はかなり烈しい風雨に更けた、明くれば十五日春雨降りしきる霧深き中を一行は小濱町主催の歡迎宴に臨み、午後零時半歡迎式…一時五十分滿船飾の九州商船特別仕立ての有明丸に乘船、島原三角に向つたが、夕刻熊本に到着の筈である

百十數點を以て十七日より二十日まで大連新聞社後援の下に滿鐵社員俱樂部にて開催される事となつたがこれ等のアヴアンチユールが見せてくれる時代に立つた藝術は滿洲の文化人に大なる興味を與へるであらう

この三人展は獨立美展の一角であるが近く二科展の全貌が招來される如く來るべきオール獨立展の滿洲入りへの前奏である、尚會期中の十八日は午後七時より滿洲美術家協會主催のもとに滿鐵社員クラブ第一集會室にて三氏歡迎座談會を開催、會費五十錢、一般美術愛好家の來會を望むと

關東局修繕費

關東局十年度豫算中臨時部に屬する修繕費は總額四萬八千五百圓で前年度と同額であるが修繕箇所及び各所要額は左の如くなつてゐる

民政署廳舍官舍二、三〇〇圓、警察官署廳舍官舍一〇、七〇〇圓、水產試驗船旅順丸修繕八、五〇〇圓、海務局所屬船舶一〇、〇〇〇圓、學校々舍五五〇〇圓、その他の各所一〇、五〇〇圓

英艦隊旗艦

ケン號橫濱入港

【橫濱十五日發國通】英國東洋艦隊司令長官ドレイヤー提督坐乘の旗艦ケント號(一萬噸)は測量艦アルマンス號を從へて十四日夕刻上海から橫濱に入港した

兩艦今回の來訪目的は駐日英國大使クライブ卿夫妻、大使館附海軍武官ビビアン大佐夫妻等を乘せ松島、函館等を訪れる爲で十五日午前九時一行を乘せて出港、來る二十二日再び橫濱に入港して二十七日まで碇泊し、乘組員一同大いに日本の春を樂しまうといふのである

蒙古敎員代表訪日

【ハイラル十四日發國通】蒙古人子弟教育の任に當る教育家に對し文化日本の眞髓を納得せしむる目的の爲、今回當地蒙古衙門では興安北分省教育…第三小學校敎…巴圖の三校長を興安北分省教育代表として新京經由京都、東京方面の日本文化視察に派遣するとに決定、一行は十三日海拉爾發約一ヶ月半の豫定で渡日の途に就いた

本日局報及附錄を添ふ

滿洲小野田洋灰股份有限公司株式募集

募集趣意書

滿洲國諸施設の基礎材料たるセメント需要は飛躍的にして大同二年度二十二萬噸康德元年度に五十三萬噸の實需を見今明年は六七十萬噸を豫想せらるゝの盛況にして需要百萬噸の突破を開くは遠き將來に非ざるべし翻つて之が供給は既設新設並に工事中のものを加算するも五十八萬噸を出でざる狀態とて同生產能力二三十萬噸の工場を建設する餘地を有するも經營の難易と採算を有利に導く爲生產年額十萬噸の計畫にて工場を滿鐵本線泉頭驛附近に建設する目的を以て當公司を設立せんとするものなり而して工場所在地たる泉頭はセメント最大市場たる新京奉天を南北に控へチチハル、滿洲里、北安鎭に到る至便の地にしてセメント製造の原燃料は何れも近距離より得らるゝのみならず當公司小野田社の資本的並に技術的背景を有し製品販賣に付ては三井物產社の絕大なる援助を得らるゝ見込みなる等の好條件を具備するを以て其製造原價も亦豫想外に低廉にして他のセメント會社より一段と安價に供給するもその利益率は二割見當を確保し得らるゝ見込み十分にして他に類例少き好投資なるのみならず日滿經濟提携上の國家的意義を有するが故に十萬株の內四萬株(但し內貳萬株は特別引受人に引受濟)を左記募集要項により之を一般に公開して江湖の贊成を求むる次第なり

發起人 小野田セメント製造株式會社
笠井眞三 狩野宗三 國吉喜一
田島繁二 西田秀雄
張本政 潘達球 王荊山
孫大有 高丕漢

募集要項

一、資本總額 金五百萬圓
一、壹株の金額 金五拾圓
一、株式總數 拾萬株(此の內六萬株は發起人にて引受濟)
一、公募株數 四萬株(但し內貳萬株は特別引受人にて引受濟)
一、申込期日 自康德貳年昭和拾年四月十五日至同年四月十八日
一、申込株數單位 壹拾株
一、申込證據金 壹株に付金五圓
一、申込方法 所定の株式申込證による
一、募入決定方法 四萬株の內貳萬株は特別引受人にて引受け殘貳萬株の內半數は滿洲國人を優先として半數は日本人を優先とし發起人にて適宜決定す
一、第壹回拂込金 壹株に付金拾貳圓五拾錢とす 但し申込證據金は第一回拂込金の一部に充當す
一、第壹回拂込期日 康德貳年昭和拾年四月三十日 株金の拂込を爲さゞるときは申込を無効とし其の申込證據金は之を返還せず
一、申込取扱所 滿洲及關東州に在る朝鮮銀行各支店(大連旅順營口遼陽奉天鐵嶺開原四平街新京ハルビン安東)下關市觀音崎町五四朝鮮銀行下關支店

◎募集趣意書起業目論見書起業概算書收支概算書定款及申込用紙等は申込取扱所に在り

昭和拾年四月十三日
關東州周水子會泡崖屯
關東州小野田セメント製造株式會社
滿洲小野田洋灰股份有限公司
創立事務所

混亂する赤白戰線

北鐵退職金支拂に渦を捲く動搖

赤から白へ、白から赤へ そこで向背調査

【哈爾濱】舊北鐵從業員に對する退職手當支拂は四月五日幹部級に對する第一回の拂渡を爲し十三日には第二回として準幹部級百六十七名の拂渡を開始した 第一回に於ては流石幹部級丈けに即日全部受けとりに來たが第二回目十三日には從業員中の動搖がはつきり反映してとんだ番狂はせを演じ出した

之等準幹部は大部分十四日の引揚げ列車に乘り込むと云ふのに朝から受取りに來たものは僅かに七十數名「後日取りに來ても渡してくれるか」とこつそり念を押しに來た不歸國組が五十名 それかと思ふと之とは

反對 に從來滿籍の白系を標榜してゐたが間ぎはになつて赤系に返り明日歸國すると云ひ出したものが四、五名、悲喜交々だ 一方沿線のソ聯從業員からは滿洲國當局に對して元ソ聯國籍だつたものは全部強制的に歸國させると云ふのは事實か、轉籍を許すかなどしきりに問ひ合せて來る、一月以來轉籍を申出たものが五百六十三名の多數に上つてゐるかと思へば白系中の歸國者も亦赤五十六名に達してゐる、この赤白兩系にまき起された混亂狀態はソ聯從業員の大量引揚げを目前に控へて益々激烈となる模樣で歸還委員會側でも大いに狼狽してゐるがソ聯側は特に成り行きを

注目 し遲蒔乍ら總領事館側カラチンスキ舊北鐵從業員側からオーリスキを首班とし左の日程で全線に於けるソ聯從業員の向背を調査することゝなつた

◇濱綏線 十三日阿什河、十四日帽兒山、十五日、十六日一面坡十七日石頭河子、十八日以後橫道河子、ボクラ間

◇京濱線 十三日三岔河、十四、十五日窰門、十六日寬城子

◇濱洲線 十五日滿溝、十六日博克圖、十七、八日札蘭屯、海拉爾間、二十日滿洲里

幽雅な吉林の姿をラヂオで廣く紹介

李省長、森岡總領事等も出馬 廿一日〝吉林の夕べ〟

【吉林】幽雅な風景繪圖の如き山紫水明の仙境吉林の姿をラヂオに依つて廣く内外に紹介し積極的吉林の發展を圖らうと言ふ全滿最初の珍しい計畫が當局に於て樹てられて居る、即ち吉林は古き歷史と全滿唯一を誇る天然の風景に惠まれながら吉林が持つ特殊の惡習に依つて吉林のみの

存在 として奧深く封じ込まれ常に内外より杖を曳く視察者や見學團の豫定地外となつて居るので在吉日滿兩當局では本年の都市計畫實施に伴ふ北山の公園化松花江の鵜飼など實施を契機に大々的吉林の紹介をなし全滿人士の遊覽地として眞の發展を期することゝなり過般來これが具體的宣傳方法について種々研究の結果電々吉林支店と協力の上愈々來る二十一日午後六時より新開門靑年會館に於いて李省長及び森岡總領事その他日滿要人の「吉林の夕べ」の放送を始め

演藝 として日本舞踊研究會吉林支部の兒童の藝術並に滿洲側女子中學女生徒の舞踊各三回、旗人獨特の雅樂、常盤津、尺八等何れも吉林獨特のもの多數を放送することに決定、目下種々準備を進めてゐる、今回の放送は未だ設備が完備せざるため新京放送局中繼による電話放送で當分は現狀の儘放送を續けるが、年内には完全なスタヂオを設置し本格的吉林放送所として活動を開始する模樣である

春の龍首山を櫻花で包む

杏の山に嬉しい計畫

【鐵嶺】寒さのために脆くも枯死し鐵嶺には櫻の花は見られぬものと半ば諦めてゐた矢先、來る五月の初旬頃には櫻の花がデヴューすると共に一目五千の櫻で龍首山を埋めやうとする朗かなニュース 鐵嶺縣公署副參事官楠美省吾氏は昨春鄕里靑森縣弘前市櫻の名所鷹揚城の櫻苗木(三年生)二百本をとり寄せ龍首山の谷間や龍頭山東麓縣苗圃等に移植したところ梢の方僅かに殘し大部分の蕾は春陽を滿喫して生氣に躍動し、來る五月の初旬にはあでやかな花を見せ樣としてゐることが發見され、此れに光明を得た同氏は早速鄕里弘前に打電して一擧に櫻苗木(三年生)五千本をとり寄せ此程到着したので此れを全部景勝維持會に寄贈した 同會でも同氏の行爲を多とし紀藤理事長をはじめ會幹事多數は人夫を督勵して龍首山縣務樓前月見臺等の溪谷、鎌倉山(龍首山内)の麓等に盛んに植樹した、楠美氏は植樹に腕をさすりながら諄々として語る

龍首山のこれだけの佳景に杏の花より見られぬのは不斷に櫻を見て來た私にとつて淋しいので鄕里鷹揚城の櫻を偲ぶにつけ氣候も大差ないし昨春試植した櫻が枯れない樣ですからとりよせたのです、鷹揚城の城山をとりまく三里の大濠に何萬の櫻が咲き競つて天守閣と共に反映する光景は實に見事です、龍首山もやがて櫻の名所ともなれば望外の至りです

解氷はしたけれど船の航行が出來ぬ

二年の洪水の後に今度は減水 春の松花江に異變

河豆の出廻り、雜貨類の奧地進出と死の冬營から北滿經濟界を蘇へす松花江解氷期が遂に來た=だが待望の解氷期に誰も想像しなかつた意外な障碍が起きて北滿人をひどく失望させてゐる、それは解氷につきものゝ增水が無いことだ、例年松花江は解氷期になると地上の雪や氷が解けて流水と共に增水が伴ひ解氷後一週間内に四呎から多い時は十呎も水量が增す、それを利用して冬營中にすつかり準備の出來た船がぽつかり水に浮び上り解氷即開航といふことになるのだが本年にかぎつてどうしたことか增水しないどころか却て解氷後一週間といふのに二呎も減水した汽船、ライター合せて二百四十隻が今尙砂の上に揚がつたまゝどうすることも出來ない、船主や船員は流水も濟んで靑々とよどんだ水面を望んで髀肉の歎をかこつてゐる。

◇

だが流域一帶の住民に至つては、哈爾濱から來る船が唯一の賴みである、船さへ來れば杜絕した郵便物も久し振りで屆くし滯貨した農作物もはけるし又安い日常品も購入出來ると言ふので鶴首して開航を待つてゐる、航業聯合局もだから安閑と增水を待つてゐる譯にも行かぬので高い費用をかけて小型の船丈けを浮べ十六日から兎も角上下流兩方面に初就航させることゝなつた。

使用船は下流通河向け客貨船永利號九十二噸吃水二、九呎上流扶餘、大賚向け曳船綏遠十四噸吃水三、五呎と云ふ極く小型のもので念の爲め十二日試驗的に營泰號を上流十キロまで進航させ調査した處流氷は既に無くなり航行には先づ差支なしと言ふことだつたので永利號は貨物ライター一隻を曳き旅客の外に麻袋其他の雜貨を積んで發航し歸りには本年度河豆のトップを切り一萬布度の大豆を積み込んで來る、綏遠は旅客用ライターを曳いて發航する

◇

三姓淺灘附近はまだ結氷してゐるので水深の調査が出來ないが先づ三呎以下だらうと言はれ勿論當分汽船の航行には適しない、牡丹江丈けの增水は有り得ないから茲も松花江の一般增水があるまでは通行禁止の狀態だ、聯合局は不安ながらもプラン丈けは立てたがその通り實行し得るかどうかは今の處判らない

四月十六日 通河行(下流)
同 扶餘大來行(上流)
四月十七日 伊漢通行(下流)
同十八日 三姓行(同)
同十九日 同 (同)
同二十日 同
同二十一日 佳木斯行(同)
同二十二日 蘇々行(同)
同二十三日 富錦行(同)
五月一日 黑河行(アムール)
同 虎林行(ウスリ)

◇

使用船はその時の水量に依つて決めることになつてゐるが聯合局所屬の旅客船五十三隻は悉く今尙砂の上に置き忘れられてゐるのだから甚だ心細い次第だ。

◇

かくして昨年及一昨々年未曾有の洪水で塗炭の苦しみを嘗めた流域の住民が今度は減水の惱みに遭遇したが降雨期までにはまだ間があるし一ケ月もこの狀態が續けば松花江の航運は全く杜絕の憂目を見ねばならぬ、かくの如き異常な現象は民國十九年に之に似た例があるが今年程ではなかつた。

然し開航の障碍は之れ丈けではない北鐵接收騷ぎで上流からの水深報告がさつぱり來なくなつてしまつた、從來老少溝、拉林富拉爾基には水深檢查處があつて刻々變化を知らせて來ることになつてゐたが本年はそれがない、老少溝丈けは漸く調査したが、それに依ると第二松花江も解氷以來一呎八吋の減水とある賴みにするのは嫩江丈けだが江橋下流が解氷したと言ふ丈けで水深の報告がない、アムールやウスリは例年から見て一週間後には大體流水があるものと見られてゐるが、三姓淺灘が通航出來なければ元より解氷しても用を爲さない。(哈爾濱支局發)

談天談心

共喰の淸算期

チチハル領事 内田五郎氏

◆…チチハルの在留邦人は事變前に比較すると三十數倍に達し、今なほ天井知らずに激增の一路を辿りつゝあることは、北進日本のため同慶に堪へないが一部不良邦人の進出によつて、日滿融和による滿蒙の開發といふ聖業が脆くも破壞されつゝあることは遺憾の極みである。

◆…最近も借家問題に絡む日滿兩國人の抗爭が數件惹起したが、取調べてみると、何れも非は日本人にあつた。即ち在留邦人の不良分子が日滿融和の美名の下に滿洲人から借家し、更にそれを他の邦人に轉貸しながら、家主に對しては一文も支拂はざるのみか、家主が請求に行くと威猛高になつて、飛んでもない「日本人は此處にゐる」を實演してゐたのである、結局之等の不良分子は滿洲で働く素養もなければ信念もなく、たゞ浮草のやうに北滿へ流れて來た徒輩であり、極言すれば祖國に弓ひく者として排擊しなければならぬ存在である。

◆…いま躍進チチハル三年の邦人發展史を繙くに失敗に非ずとも決して成功とは云ひ得ぬであらう事變直後の黃金景氣に魅せられて紅燈の下綠酒に醉ひ、其後に來るものは共食ひ共倒れの慘であつた共食ひは必ずしも惡くはないが、竿頭一步を進めて、農業に、工業に、日滿協同の生產事業に對する先見の明なかりしを惜むものである、今や黃金景氣の迷夢さめて、金融梗塞の嘆きを餘儀なくさせられてゐるが、此の急テムポな變化は新興都市のみに神が與へた貴き一試練であらう。

◆…折も折、濱洲沿線では北鐵の接收による邦人從業員の增加に伴ひ新興都市の建設前奏曲が明朗に奏でられ、輝かしい將來を祝福してゐるが、そのスタートにあたつて、老婆心ながら確乎たる信念と準備を持ち、前車の轍を履まぬやうに希望し、併せてチチハルを中心とする北滿各地在留邦人の自覺を促すものである(チチハル)

六萬餘の蒙古人呼倫貝爾に移住

ウエイトン河流域を開墾

【ハイラル】六萬人餘の蒙古人殆どが生計に追はれて窮乏を訴へてゐる興安東省管下チチハル以北西の訥河德都附近の住民に對し、東省當局では良案もがなと豫て講究中のところ、地域の割に住民少き興安北省へ移住を案出し、これを北省當局へ交涉した所、北省でも同じタフリ族の窮乏見るに忍びずとして、この程移住を快諾せるため取り敢ず十九家族五十餘名が先發隊となつて來呼する事となつたこれを迎へる呼倫貝爾では大體同族のソロン旗が現在七千人の稍僅少なる旗とてソロン旗下のウエイトン河流域を限つて開放し、及ぶ限り迎へて農業方面を獎勵して土着せしめる事となつたが、海拉爾より凡そ二十四、五里のウエイトン河附近にやがて蒙古人に依る農作の行はれる事は北省としては全く始めての事で蒙政部が意圖する農業土着民族化の一步として期待されてゐる、今度移住する殆どは大半農業經驗者ばかりであると

黑穗病退治開始

吉林省永吉縣で着手

【吉林】吉林省公署では建國以來省下各地農村の農作物の增收と本邦食料生產の確立を期するため農作物特に粟高粱などの害病たる黑穗病の退治方策に就いて銳意研究を續けてゐたが何分吉林は土地柄農民その者が農作物に對する知識が淺薄である上に無知なるがために藥疫を施せば永劫に農作物に影響すると言ふ疑念より極力當局の消毒を避けて居たゝめ當局に於ても農民の動搖を慮り遂に延期の止むなき狀態にあつた處幸ひ今回中央實業部に於て本計畫を實施する事となり先づその第一着手として吉林農事試驗場の技士を四班に編成して十四日より約二週間に亘り永吉縣内一帶農村に實施する事となつた

黑穗病とは農作物に對する一種の傳染病で現在農作物の三四割といふ數字を示し全滿的には相當大きな損害である、今回實施される永吉縣の消毒穀數は一、六〇〇石にして此の播種面積三〇、〇〇〇晌でこの消毒實施に依り約三割の被害を免るとして約五〇、〇〇〇石即ち百十圓の市價と見て悠に五十萬圓の純利益を得る譯で永吉縣下の第二區三區五區のみにてこれだけの(五十萬圓)純利益を得るとせば農民の蒙る恩惠は實に莫大なものである

當局の語る處に依ると本計畫の實施に至る迄には相當の苦心が重ねられて居る模樣で過般實業部の李弘業技佐初め省當局永吉縣長參事官縣官吏等は地方有力者と會見し懇々と實情を說明して漸く納得したといふ、而も中には增收すれば增稅されるだらうとの淺墓な臆測を逞うして當局者を困らせた者もあつた由である、尙は吉林省當局では本年は永吉、敦化、懷德、伊通の四縣のみに止め此の結果に依つて來年度は全省各縣に實施する豫定である

自ら死を豫言し座禪のまゝ往生

チチハル一高僧の死

【チチハル】破戒僧の多き現世に座禪のまゝ極樂往生を遂げた高德の滿人禪僧がある――チチハル市靑雲路の滿人禪宗寺心善堂住職熱河省生れ丹圓こと李金財師(六七)は去る民國十年の秋飄然としてチチハルに現れ、前記の地點に居をトして道を說く反面、王道日を信じて舊軍閥を痛罵し、幾度か桎梏の縲を身にうけながら敢然としてひるまず今日に至つた快僧であるが、最近兎角健康が勝れず臥床中のところ、死期を豫感の善男善女に對し「俺は今から死ぬ」と豫言し、驚く信者の騷ぎを制して念佛を稱へしめ、正しく座禪するや程なく安らかに極樂往生を遂げた、信者たちは眼のあたりに神々しき高僧の姿を拜して涕泣すると共に、口々にその德をたゝへ生けるが如き死體を硝子の箱に納めて寺前に飾り、三日間通夜の上十一日朝より全市を擔き廻つて埋葬したが、十餘年前に浮草の如くチチハルに辿りついた此の高僧の素性を知るに由なく、信者は勿論日滿市民は宗教の偉大なる力に今更の如く感激に打たれてゐる

接收後の北鐵に一部米突制採用

連絡貨物のみに適用

【哈爾濱】接收前の北鐵は諸外國の鐵道がメートル法を採用してゐるに拘らず依然としてロシア獨特のプードを用ひてゐたので哈爾濱を始め濱綏濱洲沿線では一般に之に倣ひ哈爾濱取引所も今尙プードを採用してゐるが、接收後哈爾濱鐵路局では一部改正して連絡貨物にはメートル法を採用し三十瓩一車制を用ひ地方輸送には從來通り四プード(十六噸半)一車制とした又航業聯合局でも從來布度建であつたものを本年から瓩建の運賃を用ひることゝなり漸次米突法に接近しつゝある、右に關し哈爾濱取引所では語る

當取引所で布度を單位にしてゐるのは舊北鐵並に一般商民が之を採用してゐるので便宜上踏襲したものだが今直ちに改める譯には行かぬ、それは鐵道に於てもまだ完全にメートル法を用ひてゐないし一般にもまた布度が採用されてゐる、鐵道は從來の布度秤ではかつて之を換算してゐるやうだが當方はそう言ふ譯には行かぬ、勿論鐵道が全般的にメートル法を採用することゝなれば當方とて之に倣ふことは勿論だ

滿洲の吉野

吉林に櫻を植ゑて

【吉林】山紫水明の境吉林に櫻を植ゑて滿洲の吉野を描き出さうといふ昨年來の計畫が愈々本春に至つて實現される事となつた、昨年吉林小學校庭に試驗的意味に櫻木數本を植樹したる結果本春に至つて見事な新芽を吹き出したのでこれに勢ひを得た結果によるものであるが過般富田牧場の場主富田良平氏が北海道から三年生位な櫻の木を百本注文しこれを全部吉林に寄贈すると申出たので當局では追風に帆と早速これを貰ひ受け十二日吉林神社の境内に植付けた、專門家の語る處に依ると小學校の成績に鑑みて先づ八〇%位は確實に成長し三年後には立派な花を咲かせるだらうといふから恐らく三年後の春は吉林神社一帶櫻花爛漫として花靄の香り紛々として吉林市内に匂ふことであらうと期待されて居る

瓜子兒

需要生產何れから觀ても大豆栽培の面白味が薄らぎ北滿の農家は次第に大豆を離れて蘇子に移りつゝある、尤も一天地で大豆の收穫は平均十二元であるのに蘇子だと五十元もあがるといふこと

◇

奉天省海龍縣西願村の黃永恩といふ人の飼犬が數日前六足の仔犬を生んだが其中に六足の子犬が一疋居る、六足でチョコ〳〵走る樣は珍しくも又可愛いものだらうだ

◇

「お役人樣と學生さんはお斷り」黑河の鴉片零賣所の門前にこんな貼紙が出た、零賣所あたりで鴉片を吸ふ官吏なんかいづれ下ッ葉者だらうが堂々たる公館の奧の間で紫煙に陶醉する高官が可なりあるんぢやないか

◇

奉天バスの車掌は日滿人いづれもひどいサーヴイスでとても不評だが就中滿人女車掌ときたら殊に甚だしく、先日も自分の間違ひから亂暴にもお客樣の横ビンタをブン毆つて問題を起した

◇

數日前のこと繪のやうな北海湖畔の北平圖書館の閱覽室で美しい一女性が机にうつ伏して何にやら苦しさうにうめいてゐるのを發見し此頃流行る毒藥自殺に違ひなしと早合點し、醫師や警官が乘込んでゆり起すと「あゝ苦しい夢だつた」

◇

支那廣東省中山縣の吳桂芳君といふ二十六歲の靑年は徒步世界旅行を企て一九二九年一月上海より南米に渡り、六年かゝつて南米全土十二萬八千哩を跋涉し近々アメリカのシカゴに着いたが、更にあと五年計畫で全歐を踏破し、シベリアを橫斷して歸國する豫定

小說 儒林外史(十二)

原作 吳敬梓 / 譯 瀨沼三郎 / 挿畫 河野久

彼は遂に五六人の友に相談し、旅費を借り集め義父の目を瞞して省城に受驗に赴いた。試驗を終つて家に歸ると家では二三日も食ふものがなく母と妻は餓ゑてゐた。牛殺しの胡は彼が隱れて試驗に往つたことを聽知り、また口汚く罵つた。成績發表の揭示が貼出さるゝ日、家では朝飯の米さへなかつた。

母は范進に

「あの卵を生む親鷄(唯一の元手の鷄)を村に提げて往つて賣つて來ナ、それで粥でもつくつて食べやう。わしはもう餓くて眼が霞んで見えない」

と言付けた。彼は狼狽へて鷄を抱へ、それを賣りに出掛けた。

彼が出掛けて二時もたゝぬ頃、家の近くに銅鑼の響きが傳はり、三頭の馬が勢ひよく飛込んで來た。馬上から三人の男が下りて馬を納屋の柱に繫ぎざまに、

「范先生、どうぞ早くお顏をお出し下さい。御及第でお目出度うございます」

と、ひと叫び叫んだ。母親は最初は何事かと愕き家に隱れたが、「及第」といふ言葉を聽きつけ、ほつと胸を撫下し、そこに顏を出した。

「どうぞ、皆さんお掛け下さい。伜は今、外に出掛けた處でした」

「御老母樣でゐらつしやいますか」

と報知の者共は彼の母親を取り卷き、祝儀にありつかうとべちゃ〳〵とお世辭を振りかけた。

そこへ第二、第三の報知の馬が續いて到着した。報知に集まつた男共は納屋の前に坐り其處を埋めた。隣近所の衆も寄つて來て老母を中に輪をつくつて押合つた。老母は呆氣に取られ、手の下しやうもなく彷徨してゐたが、やつと隣の男に范進を探しに行つて貰つた。

村に走つて來た男は容易に彼を探し得なかつたが、村の東口で、鷄を胸に抱へ、買手を求めるかにあちこちと目を配り、力なく片足を曳いてゐる范進の姿を見出した。

「范先生、お目出度う。及第されたよ。舉人に。さア急いで歸らつしやい。報知の衆が家を埋めてゐますぜア」

男は後から聲を投げた。范進は隣の男がまた俺を誑かさうとしてゐるのだナと心に想ひ、聽えぬ風を裝ひ、頭を垂れて步いてゐた。男は彼が振向きもせず步いて行くので、駈けより彼の手から鷄を奪つた。

「お主は俺の鷄をなぜ奪ひ取るのだ。買うて呉れる譯でもなからうに」

范進は憤つとして鷄を奪ひ返した。

「及第されたよ。舉人に及第されたよ。直ぐ歸つて報知の衆の始末をさつしやい」

男は力を籠めて話しかけたが、范進はまだ疑つてゐた。

「お主は俺が今日、米にも困つてこの親鷄を賣り命を繫がうと悶えてゐるのを知つてゐるか。何故そんな話をもつて來て、この俺を誑さうとするのだ。俺はお主の弄り物とは違ふぞ。お主こそ早く歸らつしやい。俺の鷄賣りを邪魔せずに」

男は彼が疑つてゐるのだなと氣付いたので、再び手を伸ばして、鷄を奪ひ取り地上に叩きつけ、引摺るやうにして連れ歸つた。彼の姿を見た報知の衆は

「新貴人お歸りなさい」

と叫んで彼を取卷いた。

范進は母家の敷居を跨いで二三步入りかけると、正面の壁に貼りつけてある報知の使ひの携へて來た赤紙の通告狀が目にとまつた。その上にはかう書いてあつた。

「捷報す。范進事廣東鄕試第七番の成績を以て及第す。京報あり名簿に登載す」

范進は棒立ちになつて讀み終ると、も一度繰返して讀んだ。讀み終ると兩手をポン〳〵と打ち、カラ〳〵と哄笑した。

「あゝ、よかつた。俺は及第した」

さう言ふなり、どかつと仰向けに倒れ、齒を喰ひしばつたまゝ氣絕して了つた。老母は狼狽へながら、水を掬んで來て口に含ませると、また手を拍つてカラ〳〵と哄笑し、

「あゝ、よかつた、俺は及第した」

と獨り言をいひ、ゲラ〳〵と笑ひ出し、意味の分らぬことを喋つて外に飛び出した。

廣軌線運賃問題座談會（一）

十數割の引上げで
木材も石材も搬出不能

哈市を中心とする北滿經濟界に暗影を投げた北滿廣軌線の新運賃に關して哈爾濱日本商工會議所では十二日午後二時から民會樓上公會堂にて〃國鐵運賃座談會〃を開催し各産業別に當業者側の代表的意見を聽取し更に國鐵側よりは鐵路總局伊澤次長のこれに對する説明並に諒解を求め非常に有意義裡に座談會を閉ぢたが各業者の意見を列記すれば左の如し(發言順序)

林業（木材組合長近藤繁司氏）

今回發表された國鐵の新運賃は我々の側より見れば木材運賃の非常に高率な値上げとなるが—發表前にかて充分に現地の事情を調査して爲されなかつた嫌ひがある、この事は佐原局長にも一應意見を述べ是正を希望して置いた

現在既に木材の搬出期に這入つてゐるので、これ迄に契約した物は高率な運賃で止むを得ず搬出しを開始してゐるが我々としては新運賃の改正後には是非その拂戻しを願ふ積りでゐる、事實北滿林業者の利益は世上に云爲される程法外なものでは決してない

卽ち現在の林區が多く鐵道沿線から十里または十五里も奥にあるため積出し費として一石當り五十錢、この外に伐採人足一人に付き一圓乃至一圓五十錢の賃銀を支拂ひ馬橇一臺に付き三圓乃至六圓を要すると云ふ有樣でまたこれに臨時に突發する諸種の搬出障害のため蒙むる損失を加算すると林業者の收益は極めて少額である、これは今日迄北滿林業者で成功した者の稀なことからも證明される

北鐵時代には運賃が金留建のため北滿材の新京進出は殆ど不可能とされ、新京の盛大な建築開拓に際し北滿の木材業者は指をくはへてゐねばならなかつた、實際的數字から見れば數年前までは一ケ年十萬トンの輸出が昨年の如きは一・二萬トンに激減してゐる、昭和八年頃までは林業國—滿洲の名に反してアメリカ材、ソウエート材が多數哈爾濱、チチハル方面に輸入され北滿の林業を壓迫してゐたが、同年の七月四日ルデイ元局長によつて運賃の値下げが斷行されその結果右の外來材は國外に一掃されるに至り僅かに當地の業者は安堵の息を付いたものである、然るに今回發表された新運賃は舊運賃に比して十數割の値上りとなつて我々を驚倒させた今かりに原材を貨車に積み西部線の某驛から新京迄運搬するとすれば現在の新運賃では一臺に付き數十圓の損失となるその不合理なことは云ふまでもない、滿洲國ですらも昨年哈爾濱で開催された木材商聯合會の要望を納れ滿洲の特産たる木材を保護するため、外材の輸入を抑壓する一方輸出增加を計るためその輸出税を免除した程である

聯合會では本年は日本政府に對しても同樣滿洲材の輸入税の低減方を請願中である、北滿材を活かすも殺すも國鐵の運賃政策如何にあるから、この點を特に考慮されて至急運賃の改正を斷行して戴きたい

なほ又今回の新運賃に依り如何なる程度に高率となつたかの説明は專門的になるので座談會では述べないが必要であれば提出する

建築材料業（高岡號相見幸八氏）

哈爾濱の建築に使用される石材は阿什河や二層甸子方面から搬出されてゐるが原價は極めて安く一車（五十噸）約百圓程度であるが新運賃は舊運賃に比し一車に付き五〇圓の値上りとなつた爲め目下全部搬出を中止の情況である、若しこの高率の運賃で積出せば昨年末から市公署を首めその他各建築方面との契約のみにても既に十萬圓程度の損失となる、とは云へ契約期間のものは如何しても納入せねばならぬので我々業者は非常に苦境に陷つてゐる

また需要者の方にかても我々の苦境に同情すれば建築着手まで に材料を集めることが出來ぬので當惑されてゐると聞いてゐるのみならず阿什河は別としても二層甸子その他石材産地ではこの石材搬出が當該地の主たる産業であるためこれに從事する勞働者は多數に上るが新運賃のために一齊に休業してゐるので、直接的にはこれ等勞働者を失業せしめるのみならず延いては地方産業開發に好ましからぬ影響を與へる

解氷と共に哈爾濱の建築は開始されるからそれ迄に材料たる石を搬出せねばならぬ、若し六、七月迄も新運賃の改正を待つて積出すとすればそのために本年の豫定されてゐる建築の一部は非常に遲れることゝなる、かゝる意味において新運賃の改正は我々建築材料業者には焦眉の問題と化してゐる

大同と小野田早くも
北滿市場で亂戰
今後内地品は進出難

昨年末小野田セメントは聯合會脱退以來、同社鮮滿四工場を分離二會社を新設せしめ産業統制法の不適用地域たる鮮滿市場に從來の獨占的地歩を確保せんとし、また特に滿洲景氣に飛躍的上昇を辿りつゝある滿洲市場を席捲せんと秘策を廻らしつゝあつた、他方淺野セメントは大同セメントを擁し更に三菱商事等は滿洲セメントに融資しこれが販賣權を一手に掌握するなど各資本閥を背景に虎視眈々滿洲市場の制覇を畫策し來るべき解氷土木建築工事開始期を控へ、激烈な販賣前哨戰の展開を豫想されてゐたが、果して北滿市場にかける大口引合に際して小野田系と三井（小野田）三菱、淺野の三ツ巴の販賣戰は今後一層激化せんとしてゐる

り出してゐる淺野系の大同との一大亂賣戰を現出しかゝる狀態をもつてしては内地製品の滿洲進出は困難とならざるを得ず、かくて三井（小野田）三菱、淺野の三ツ巴の販賣戰は今後一層激化せんとしてゐる

滿洲小野田洋灰
愈よ株式募集を開始

カルテル脱退以後小野田セメントは鮮滿四工場を分離新設二會社となし統制法に拘束されぬ立場から滿鮮市場の獨占的勢力たるべく畫策しつゝあり、既に朝鮮川内里工場の擴張を發表したが、更に滿洲小野田洋灰股份公司を滿洲國法令に準據し設立することに決定、去る十二日實業部より許可をみたので十五日より株式募集を開始した

が、創立總會は五月二十日頃新京に開催される筈、なほ同公司は資本總額五百萬圓（四分の一拂込）で吉林省伊通縣第七區泉頭に工場（社宅用地共十萬坪）を設立すべく目下測量中であり、五月一日より起工され明年三月に完成の豫定といはれ生産能力は年額十萬噸と稱されてゐる

商店協會の
見切品卽賣會

大連市産業課では小賣商店繁榮策としての見切品卽賣會に關して十五日午後商店協會加盟店有志者達と市役所に會合種々打合せを行つたが商店側も非常に乘氣を示してゐるので豫定の通り來る十九日から三日間商工會議所樓上において大々的に開催することゝなつた

取引照會案内
大連商工會議所扱

四月八日から十四日に至る大連商議扱の取引照會左の如し

△買入希望

品名	地別	氏名
アンペラ	哈爾濱	三元公司

度量衡取締規則（承前）

十五日附朝刊二面掲載關東州および南滿洲鐵道附屬地度量衡取締規則のつゞき左の如し

五、内容、追加事項（つゞき）

D檢定の有効期間に關する事項

水量「メートル」及ガソリン量器の檢定には有効期間を附す（第四十一條、第四十八條）

E定期取締の免除に關する事項

定期取締の際提出するを要せざる計器の種類中に左の二項を加ふ（第七十條）

（イ）水量「メートル」及ガソリン量器

（ロ）大使の指定したる計器

F自治取締に關する事項

民間の大規模企業者等にして部内に度量衡に關する専門技術者を常置し計器の檢査上必要なる設備をなして定期又は隨時に自家用計器の檢査を施行し其の使用及保管の成績良好なるものあり是等に對しては特に官の定期取締を省略し其の自治的取締に委せて適當に之を監督することに依り取締の目的を達し得るもの尠なからず仍て内地に在りては從來府縣令を以て本制度を實施し關東廳亦數年前より滿鐵會社に對し認め來れるも之が法令の根據なき爲不便を感じつゝありたると將來該當者數漸增の情勢に鑑み此の際之を明規せんとす（第七十二條）

G商品の正味量の表記に關する事項

（イ）大使の指定したる商品に付正味量の表記を强制すべき旨の規定を設く（第七十四條）

（ロ）正味量の表記の更正又は消去に關する規定を設く（第七十八條）

H計器又は物品の提出命令に關する事項（第七十九條）

I本令の罰則の適用を受けざる者の違法行爲處罰に關する事項（第九十二條）

J公務所に對する本令の罰則適用除外に關する事項（第九十三條）

乙　改正事項

A度量衡の名稱中「メートル」を公尺、「キログラム」を公斤、「リットル」を公升と併稱する規定及中斗に關する規定を削除す

B身元保證金に關する事項

1、度量衡法施行令第四條に倣ひ製作する計器の種別に從ひ保證金の增額を爲す（第二十二條）

2、同第二條に倣ひ身元保證金の供託は計器の製作許可の場合のみに限り修覆に付ては之を要せざることゝし削除す（第二十二條）

C檢定免除に關する事項

度量衡法に依る檢定證印ある輸入計器に對する檢定の免除は大使の指定する計器に限定す（第四十二條）

D計器構造規定を分離して別とす（一般計器と特殊計器に分つ）

E罰則に關する事項

處罰は左の四種の刑罰を以て…

1、一年以下の懲役又は二…以下の罰金（第八十四條）

2、百圓以下の罰金又は…（第八十五條）

3、五十圓以下の罰金又は科料（第八十六條）

4、拘留又は科料（第八十…及第九十二條

（ハ）經過規定

A慣用計器の使用猶豫期限に…る事項

1、慣用計器の使用猶豫…從來慣用の度量衡又は計…單位（尺貫法、ヤード…法、メートル法の一部…の單位の一部）は特に…たる事務又は事業者を…營事業とする場合は昭…年七月三十一日迄（本令施行より七年後）、其の他一般の…は輸入したる計量器は檢定を受けざるものと雖昭和十年十月三…

富山工場に
電氣爐裝備
日滿アルミ會社

【東京特電十五日發】日滿アルミ富山工場では目下五千キロボルトアンペヤーのアルミナ熔燃用電氣爐を裝備中であるが、これによると一度に四十トンのアルミナ原礦石を處理し得る大電氣爐である、その變壓裝置は三千乃至六千キロボルト、二萬アンペヤーでこれは日本最高のものといはれ大阪牛尾製作所の製品を變美電氣商會が納入したものである、その他附屬電機部分品は三菱電機長崎製作所のものを使用すると

次第に軟調
白米小賣値

十五日現在の大連における白米小賣値標準左の如し（各四十三瓩入一叺に付、單位圓）

△朝鮮米檢査一等仁川九、二〇
△滿洲米無檢特等松樹八、九〇
無檢查物八、六〇

すなはち前旬に比し各十錢の低落を示し漸次軟調を辿つてゐる

銀流出防止援助を
外銀筋に懇請
宋氏の金融恐慌對策

【上海十五日發國通】支那の金融恐慌は米國銀政策強行の前に、只今何等の効果なく、今にして斷然たる銀政策の決定を見ざれば支那の財政は破綻必至の情勢にあり中央銀行董事長として支那金融の實權を掌握せる宋子文氏は遂に此窮狀救濟には第一條件たる現在の上海在銀を今日以上に減少せしめざる方策をとり健全通貨政策を堅持する爲には各國の好意ある援助に隨ふ外道なしといふに決し、十四日日曜にも拘らず午後一時からフランス租界の私邸に在上海外國銀行首腦部を招請して重要會議を開催した

日本側からは三菱銀行支店長吉田政治、正金支店長矢吹敬一兩氏、英國側からは香港上海銀行支配人ヘッチマン氏、麥加利銀行支配人マーレー、米國側からは花旗銀行副支配人マッキー、佛國側からは東方匯理銀行支配人シュブルトン並に中央、中國兩銀行から代表者各一名宛列席した

會議は約三時間に亙つて續行されたが、宋子文氏は先づ米國の銀買上政策の續行及强化によつて支那の金融界が重大なる危機に直面してゐること、及びこの對策として考へられる銀の輸出禁止、或は平價切下、乃至は管理局通貨政策は何れも現下の支那幣制の下にかては結局支那金融の潰滅を招來するものであることを率直に披瀝し殘された唯一最善の支那金融救濟策は健全通貨政策の堅持で、之が爲めには外國銀行筋の好意ある援助により、銀の海外逃避を防止するより外なき旨を述べ列席者の指示を懇願し懇談を重ねた結果、外國銀行側は氏の懇願を容れて、銀の輸出を中止し宋子文氏の政策を支持して支那の難關切抜けを援助することを約し會議を終つた、かくてこの重大會議は表面非常な成功を收め暫く上海銀の逃避を防止することゝなつたが、英國側が果して利益の前に口約を守り得るか又疲弊のドン底にある支那金融界の現狀から見て當局が健全通貨政策に邁進し得るか一般に疑問視されてゐる

牛馬皮革　フイルランド　メデイエーター商會
麻　雀　釜山府　齋藤原
醱　酵　素　青島　日本製薬商館
ヒマ　バリ藥　元山府　小針富士雄
化學肥料　奉天省　本渓湖
農具　…　農林學校
野菜種子　東京府　東亞製油社
唐辛　清津府　松家德三郎
△賣込希望
揮發油　木浦府　木浦米油組合
空罐
海産物、小樽市　岡崎謙商店
麻袋
脱臭劑　香川縣　香川工業株式會社
製菌材料　下關市　下關商工會議所
ペン先　東京市　日獨文具製作所
時報時計　福島市　福島商工會議所
山葵漬　靜岡市　富士屋
藥品　大阪市　浪速製薬所
酒　米仁川　株式會社共益社
綿撚、綸　神戸市　日本綿撚綸株式會社
農具　奈良縣　佐藤商會
人造皮　兵庫縣　遠藤包皮製造所
青板海苔　廣島縣　長門晋三郎
左官道具　大分市　麻山喜五郎
鯛、叺、莚　鹿兒島　川内町商工會
水産加工品、罐詰、食糧品　大阪市　日本水産貿易株式會社

特産
銀高を眺め
大豆低落

後場大豆は邦商及び奥地筋賣に低落を辿り、豆粕豆油は銀高と大豆安に軟調、高粱は閑散乍ら邦商買に聯りを見せ大引した

後場市況（十五日）

◇定　期（銀建）

▲大　豆（低落）單位噸

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	五九・三〇	五九・三〇	五九・一〇	五九・一〇
五月末	五九・〇〇	五九・一〇	五八・九〇	五八・九〇
六月末	六〇・〇〇	六〇・〇〇	五九・八〇	五九・八〇
七月末	六一・二〇	六一・三〇	六一・一〇	六一・三〇
八月末	六二・九〇	六二・九〇	六二・七〇	六二・八〇

出來高　百八十一車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆　粕（軟調）單位圓

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一・九二〇	一・九二〇	一・九一〇	一・九一〇
六月限	一・九三〇	一・九三〇	一・九二〇	一・九二〇

出來高　三萬枚

▲豆　油（鬮合み）單位噸

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一五・九五	一五・九五	一五・九五	一五・九五

出來高　一千箱

▲高　粱（聯り）單位噸

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	四一・〇〇	四一・〇〇	四〇・八〇	四〇・八〇
五月末	四一・三〇	四一・三〇	四一・三〇	四一・三〇
七月末	四二・三〇	四二・三〇	四二・三〇	四二・三〇
八月末	四三・二〇	四三・二〇	四三・一〇	四三・一〇

出來高　二千車

▲包　米　出來不申

◇現　物（銀建）

品名	寄付	大引
混保大豆（袋込）	四九・二〇	四九・四〇

大豆（裸物）出來高　二百車
普通大豆　出來不申
豆　粕　一・四七〇　一・四七五　出來高　二萬一千枚
豆　油　一四・七〇　一四・七五　出來高　一千五百箱
高　粱　出來不申
包　米　出來不申

錢鈔
鈔票躍騰

…前場鈔票は上海標金が八十…氣先、後場は上海標金が…から大上放れを演じて六圓三十…錢に始まり六圓六十錢の高値を…け引けは五圓臺に反落したが…に買人氣旺盛な場況を呈し商…相當賑んだ

◇定　期（單位錢）

◇現　物（單位錢）

商品
閑散を辿る

株式
新東堅調

依然として環境の不透明は區々浮動の保合ながら新東日産共に値引の堅調を示したが延の五日…

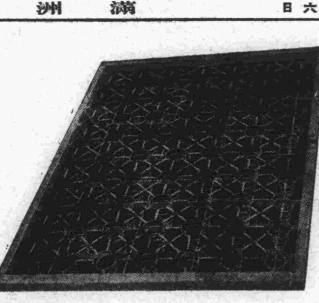
奥地市況

市場電報

◇株　式

家庭

"ベッド"は流行よりまづ寝心地を
一日の疲勞を癒すためには最も大切なスプリング

無精な獨身者にはもつてこいだし、一般家庭でも需要が多くなつて來たベッドは、裝飾や型の流行より先づ第一に寝心地がよくなければなりません、一日の疲勞を癒すために最も良い寝臺、寝具を選ぶのは決して贅澤ではないでせう。

良い 寝具といつても珍奇な材料や凝つた彫刻などをいふのでなく、先づ第一にスプリングです。單に鐵片や木製の機を格子にクロスさせ、その上へ藁のマットレスを敷いたのから鐵枠にとりつける部分だけコイルになつて僅かの彈力をもつたのなど、反つてさうした固いのを喜ぶ人もありますが、安樂とは申せません。一般に多く用ひられるのは椅子用の中が細く上下に太くなつたスプリングで、これを格子になつた底の機へ無數に植ゑつけて、細で相互にしばつてあり左右へ搖れないためにボックスへはめこんであるボックス・スプリングです

これ はベッドの周圍の部分が固いので、寝た時に眞中だけ凹むことになつて來ます。最もよいスプリングとなると下が細く上へラッパ形に開いた所謂コイルで、これを左右と又狀に細い彈條でしばつたもの、更にこの種のスプリングを二重に重ねたものならば全く理想的で重い部分のかゝつた所だけがしなやかに沈み、寝ると身體の凹凸に從つて波狀に支へ寝心地よく身體の何處にも抵抗を感ずることがありません、この種のスプリングは綿の方を押へてみれば眞中と同樣に自由に凹みます。固いマットレスだけのものならば敷蒲團を敷く必要もありませう

一般 のベッドに更に和風の敷蒲團を重ねることは無用です。厚い毛布でも敷いてシーツをかぶせ、その上から掛蒲團、枕は矢張洋風の平たく横に長いものがよいでせう。さうして寝臺は必ずベッド・カヴアーをかけて置きます。ベッドの高さは低くなつて來ました。一尺二寸位が日本人には最も喜ばれます。病院などの二尺、二尺五寸もあるやうなのは看護用の特殊なものです。ベッドの幅は大體四尺以下をシングル、それ以上をダブルといてゐますが、ダブル・ベッドは室さへ許すなら廣くゆつくりしたものほどよいでせう。ダブルは五尺五寸位ないと窮屈です。長さは概ね六尺二寸、折疊式の三十五圓位のからありますが先づ四、五十圓以上が標準です。(寫眞はスプリング)

とりかゝる前に計畫をたてよ
下手にすると不經濟です "大掃除"のやり方

いよ〳〵大掃除が始まりましたが掃除は下手にやると時間と勞力ばかりが失はれて、そこから無精な氣持が湧いて來ます。

掃除 にとりかゝる前に充分順序と計畫を立てゝ行ひませう先づ掃除日の前日に一部屋だけ綺麗に掃除して置くと當日の家人の休息や晝食をとる場所が出來て大變好都合です。大掃除を機會に家具の置場所を變更してみるのも氣分が變つてよいものですが、さういふ場合には戸外へ持ち出す時から入れる時の順序を考へて後から入れるものを遠い場所に置きます勿論入口に近いものから次第に外に出し、疊は全部あげねば大掃除の意義は半減します。疊は二枚づつ裏を外側にして立てかけ三時間は日光に乾し、その間に煤拂ひ家具の掃除、ついでに南京蟲退治を行ひます。

南京 蟲は柱や疊間の節穴隙間に注意し、深い穴には噴霧器で揮發油をかけ、なほ揮發油を含んだ脱脂綿で密封して置くとよろしい。敷物を叩く時、細い棒で叩くと卷ついて厄介です。これは棒の先に團扇狀のボール紙をつけるかしやもぢ樣の板を用ひると便利です。それからお臺所、地下室などの掃除は拔きにする方が多いやうですが、これは必ず怠つてはなりません。こんな時を失つては機會がありません。窓硝子の清拭も忘れぬやう、先づ濡雑巾でザッと拭いてから新聞紙で兩面同時にこすると綺麗になります。細い部分は指で擦るのが最も效果的な方法です。

なほ 疊や襖、障子は取りはづす前にその上下前後、場所の目印をつけて置かないと後で困ります。そんなことで考へたり間誤ついたりしてゐる時間が掃除を長びかせ能率を減らす因となります掃除の服裝は最も無雑作に輕快に古い浴衣でも着て元祿袖にして置くと輕便です。お袖や着物の汚れを氣にしながら大掃除なんかと申さねばなりません。

豆手帳

鰯と梅干…鰯は實に豐富な榮養を持つてゐる上に價も安くどの意味からいつても申分の無い食料品ですが、人に依つてはあの特有の臭氣を嫌つて食膳に上ぼせる事を喜びませんが、誠に勿體ない事です。これは煮るなり、ゆでるなりする時、梅干を二、三個入れますと殆ど臭氣を消されるばかりでなく、味も淡白になつて、大變氣持ちよく食べる事が出來ます。

お臺所切拔帳
筍飯の炊き方
ご飯は普通より軟かめに
第一課・水加減・味加減

家庭でいろ〳〵變つたご飯を炊くときの要領は?とお料理屋さんにたづねてみましたら——そろ〳〵筍の季節に向ひますから筍飯を例にひきませう、といふお話です。

「一升のご飯に、この頃の筍なら五本は要るでせう」と眼の前に持出されたのは尺に足りない可愛いもの。目方五十匁前後だそうです。「白水か糠を使へば軟かく茹だるのですが、このごろのものなら殆どその必要もないくらゐですこれを皮こと茹でるのですが加減は金串を刺してみて手應へが感じられない程度。引上げて皮を剥き二時間ばかり水でさらします」

晒す間を待つわけにもいかないので、せはしなく先きを催促しますと「十五匁の鰹節でだしを作り

水八勺に醤油二勺、砂糖を一杯、酒五勺から七勺を混合したのを加へます。これが筍の煮汁になるわけで」この間に二時間たつたとして水から引上げ好みの形に刻む、これを先の汁で煮て煮上つたら汁を切り、さてご飯に炊込むだんどりとなります。

「汁を別にするのは?」と尋ねましたら「一應味加減を見る必要があるからです。味を見た上で適量を入れるのです。なほご飯は普通よりもいくらか軟かめに炊くのがこつです。お醤油を入れるご飯はすべてこのこつで行くものとお心得下さい。(此花主人のお話)

靴下と足袋の文數 ご存じですか

靴下にはすべてそのサイズが明記してありますが、これは指先から踵までのセンチ數で現したものです。次に足袋の文數と比較した適當サイズを示すと

24——十文三
25——十文半
26——十文七
27——十一文

となります。それぞれ合つたものを買ふことがどれだけ經濟になるか分りません。

サロン 耳よりな話
愛煙家・異說

家庭顧問
事件完結の手續 一方的になし得るや

(身上、育兒、法律、衞生相談、宛先"家庭顧問係")

【問】原告(甲)關東州居住支那人某、被告(乙)當時朝鮮居住日本人某の當事者間に於て大正十四年頃商取引の決算不拂に因り(乙)日本人某は債權者として(甲)支那人某を債務者として、關東廳法院に申請して(甲)支那人某の動産差押へをしました、然るに甲支那人某は(乙)日本人某の所在不明なりしため居所判明する迄數十回裁判期日の延期を申請し置き所在搜査中のところ大正十五年居所判明したので(甲)支那人某は(乙)日本人某の當該裁判所たる朝鮮公州地方法院に對して執行停止の申請をなし、保證金何百圓かを供託したる事實あるを、昨年末に至り該公州地方法院より擔保取消手續及び事件完結の手續を履行せらるゝやう催告狀來信あり、始めて事件の内容を知るに至りました。然し(甲)支那人某は昨年十一月二十三日既に死亡、相續人なきため甥を養子として相續させたのです。故に事實の内容は詳細不明ですが相續人たる(甲)支那人は當時執行をなしたる警察署に到り、その當時における記錄を調査願出でたところ果して執行停止の儘となつて居り、何等完結の手續をした形跡のない事が判明しました。以上の如き事實により、斯る場合は如何なる手續を行すべきや御教示願上げます。尚は左の件に付、參考迄併せて御示下さい。

(一)供託金の受領權は何處に有りや。所在不明に付如何すべきや(二)事件完結手續及擔保取消手續等は一方的(原告(甲)支那人某にて)に爲し得べきか(三)執達吏の談に依れば、時差押へたる物件には封緘紙を貼付した儘(形式上)となつてゐたと云ふが、事實は然らず永年の間の事なれば使用、又は開封、破損、滅失した物件も數多ならんと思はれます。勿論執行停止は差押解除の意に非ざる…

供託書は原告の手許にある筈

【答】…

保姆の資格 女學校中途退學では駄目か

【問】…

【答】…

盧弱兒童と扁桃腺の問題(一)
鍋谷傳二郎

文藝時評
現代社會の手際よき解剖(三) 片岡鐵兵の"怨憎會"其他
新居格

石坂洋次郎氏の「若き人」(後編)…

ロシヤ墓地

日英米佛專賣特許

淋疾

獨特の效力　簡單の用法

ウラルゴール

淋病を療法に就て

淋疾が 内服藥のみにて簡單に全治するならば、實に祝福すべき事であるが、現代の醫藥學では、未だ一として、適確なりとするものは無いと斷言し得る。

さればこそ醫家は、種々の技術を以て之を全治せんとするのであるが、其の内、效力優秀の療法は專門醫すら

技術的 に困難を感じてゐる。さりとて技術的に容易なるものは、奏效遲々として、捗々しからざるものが多い。

たとゑば、一般に使用される洗滌、注入等は、たしかに效果はあるとしても、内容が水溶液であるために、尿道彈力によつて、直ちに外部へ流出し、尿道内の藥液滯留時間は、長きも十數分に過ぎない。故に之を以て根本的に全治せんとするならば、一日七八回の洗滌、注入を行ふ要ありとする專門醫もあるが、之は言ふべくして實行不可能である。尙ほ此の

洗滌、注入 すら、若し時機と量を誤ると、却つて病症を惡化せしむる危險がある。

況んやブージー挿入、ゾンデー療法等に到つては、たとゑ效果多しと雖も、熟練した專門醫ならでは、之を用ふるは、大いなる危險性がある。

注射藥を併用する事も勿論、病症を良化するが、しかし之のみにて全治するものでは無い。

斯くの如く淋病の治療は、難中の難と稱せられ、自然治療期間が長引くために、此間に於て患者は知らず知らず

不攝生 を重ね、病症は一進一退、容易に、根本的に全治せざるを常とする。

此處に乘じてインチキ療法は橫行し、多くの淋疾患者は、さらに數々の重荷を負はされ、短かきも數ヶ月、長きは數年の間、肉體的に、精神的に、物質的に苦しまねばならぬと言ふのが、悲しいかな淋疾治療界に於ける現狀である。

玆に鑑みて多年の間、苦心研究の結果、創製したのが日、英、米、佛、專賣特許ウラルゴール療法である。

醫家諸彥に　御注意

A　最近に於て專門醫諸氏が、ウラルゴールを自院で使用する外に、往診用として使用してゐるのは、全く良き着眼であつて之は使用法簡單にして、携帶至便であるからである。

B　近時、東都に於ては、ウラルゴールの短管を、豫防用として應用する向きが、大分增加して來た、患者に之を携帶せしめて好評を博してゐる。

C　從來淋疾の根本的治療は、專門醫ならでは容易ならずとされてゐた。其の主要原因は、治療法が技術的に困難であつたからである、しかしウラルゴールによつて此問題も緩和され、一般醫家に於ても安んじて、之を診療し得るに到つた。

D　ウラルゴールは朝晩、一本宛二回、之を使用するを理想的とする。故に外來患者に對しては其の內、一回分を患者に投藥すれば治療期間が短縮され從つて患者の治療費は輕減される。

ウラルゴールの本質

ウラルゴールは勿論、内服藥ではない、さりとて洗滌注入、注射藥でもない。

簡單に言へば、從來の洗滌、注入の藥液作用時間が、一回十分內外であるのを、ウラルゴールは僅か一本にて

數時間 連續的に之を作用せしめ、(卽ち單に時間的のみに言つても洗滌、注入の十數倍作用する)之に加ふるにブージー挿入に似た效果を、併せもたらしたものである。何故に此作用があるかと言ふに、

ウラルゴールは殺菌力强大なる銀劑に、極めて深達性に富む色素劑を、獨特の方法に依り化合した粉末を、直ちに溶解する所の管中に收めたものである。內容が

粉末 であるから、之を尿道に挿入すると、外管は直ちに溶解するが、內容の粉末は尿道彈力によつて却つて、尿道粘膜に平等に分布密着し、其まゝ、徐々に溶解して數時間の長きに亘つて、藥液の浸潤作用を續けつひには病巢深部の淋菌にまで其の藥效は深達するのである。

尙ほウラルゴールを尿道に挿入する事によつて、粘膜細胞組織下に蠶食する淋菌が表面に壓出され、之にウラルゴールの藥液が浸潤深達して殺菌し、他の藥品及び療法の到底、企及し能はざる獨特の作用を、發揮するのである。

僅か一本 にて尿道內に於ける長時間の浸潤、深達作用こそ、ウラルゴールの最大特長(內容が粉末なるに留意ありたし)であつて、

從來の內服藥及び洗滌、注入等に比し、如何に卓越した效果を有するかは、想像しても餘りあるであらふと信ずる。

因みにウラルゴールには短管、中管、長管の三種類がある。

其應用範圍は以下を熟讀せられよ。」

治療方針

一、**豫防用としては(其翌日にても可)短管一本にて良し**

從來の豫防法は、其の直前、若しくは其の直後に行ふ必要があるが、ウラルゴールの强大なる殺菌力と深達性、及び長時間の藥效作用によつて、廿四時間以內に短管一本を使用すれば、よく豫防の目的を達し得る、故に此點は實際問題として非常に便利である。

一、**初感染後、三四日にて尿道より粘液分泌あるも疼痛、排膿少なき時は、短管數本にて良し.**

專門醫が感嘆推奬するウラルゴールの頓挫病法とは之である。

一、**慢性、或は再發には、最初に短管十本入一箱、次ざに中管十本入一箱を使用すべし.**

淋疾は感染後、約一ヶ月餘にて慢性症に移行す、此時は疼痛、排膿等は減少し、一見良好となりたる感があるが、實は、淋菌は却つて、症巢深部を蠶食し、從來の藥品及び療法にては、根本的全治は容易ならずと稱せらる。故に、この期に到りてはウラルゴール療法によつて、徹底的に治療し、再發を防止するの要がある

一、**惡性か、或は、數年にわたる固疾慢性症に對しては、更らに引續き長管十本入一箱を使用すべし。**

普通の慢性、或ば再發に對しては、短管及び、中管にて治療するを通例とするが、難中の難に對しては、その上に長管を使用して、根本的治療方針に進むべきである。

使用法

一、**頗る簡單にして安全なり.**

ウラルゴールが、いかに獨特の效力を有するとは云へ、若し使用法が困難であるならば、其價値は著るしく減損する、ここが又、ウラルゴールの最も苦心した點であつて、效力は數時間、作用するが、その治療に要する時間は一回、僅か二、三分で足り、しかも何等の機械、何等の設備を要しないのは、實にウラルゴールの大なる誇りとする所である。

新發賣

短管三本入

若し、いさゝかにてもウラルゴールの效力に、疑念を抱くならば、たとへ慢性症と雖も、先づ之を試みに使用して頂きたい。さすれば其の卓越した效果に一驚するであらう。

病院用各種

最近、大學病院其他に於てウラルゴールの需要が激增した、よつて其の便益を計り、之を新たに製造發賣した。

(右二種共、下記ウラルゴールの種類と價格の項參照)

用法、簡單にして安全　携帶頗る便利なり

短管三本入及び、短管、中管、長管、各十本入は附屬品と共に美麗なる小箱の中に收めらる。

附言

ウラルゴールは內容が粉末なれば洗滌注入、其他の機械的療法の如く後部へ淋菌其他の汚物を移送する危險なく、また無刺戟にて副作用無し。

國民病は激滅せん

斯くの如くウラルゴールは豫防に、初感染に、慢性に獨特の效力を有し、尙ほ且つ使用法簡單にして安全なるが故に專門醫は勿論の事、一般臨床家まで一度び、之を實驗したる士は異口同音に、その好成績を推奬し、從つて淋病の治療と豫防に、ウラルゴールありとの聲は、實驗者の口から口へと次第に擴大されて來た。恐らく近き將來には、全國的に名聲を博するに到り、餘り芳しからぬ、この國民病もウラルゴールによつて、激減するものと思惟する。

日・英・米・佛・專賣特許　ウラルゴールの種類と價格

品名	用途		價格
短管三本入	(豫防用、初感染用、少女膣用)	クリームカバー附	〇圓七五
同　十本入	(慢性及再發初試用品)	同	二圓〇〇
中管十本入	(男子慢性及再發用 女子尿道及膣用)	同	二圓五〇
長管十本入	(男子慢性固疾用)	同	三圓〇〇
病院用	(短管)一〇〇本入		七圓〇〇
同	(中管)五〇本入		七圓〇〇
同	(長管)五〇本入		八圓五〇

類似品あり、ウラルゴールの短管又は中管、或は長管、と必ず御指定下さい。

各地の知名藥店及デパート藥品部にあり。若し品切れの時は直接發賣元へ御注文あれば、代金引換、其他便宜の方法にて直ちに送附す。

(前金註文は送料不要、郵券代用にても可)

東京市日本橋區本町三ノ一
藥種貿易商

發賣元　友田合資會社

電話日本橋(二八〇・二八一・七四七 七四八・七四九)
振替口座・東京一三八

專門大家の說明書　發賣元より進呈

未實驗者は即時之を使用して快心の臨床結果を得られよ

自動車强盜の片割 一名・遂に捕はる

渡滿後僅か二ヶ月の犯人

主犯らの逮捕近し

去る九日深更旅大道路星ヶ浦附近にて大タク逢坂町營業所運轉手齋藤幸義君（二三）に拳銃をつきつけて脅迫し所持金及免許狀を强奪し行方を晦した星ヶ浦自動車ギャング事件の三人組犯人は搜査本部沙河口署の必死の搜査陣を後目に不敵の嘲笑を浴せつゝ犯行以來完全に六日間を警戒網をくゞつてゐたが、遂に搜査當局の活動効を奏し、片割の一人本籍京都市上京區中立賣通り七本松西入ル三十四番地當時市内薩摩町十五貿易商三益商會長谷川深方佐藤正一（二一）が十五日午後六時頃市内日吉町橘立ビル附近にて、折柄警戒中の小崗子及沙河口署の刑事隊に逮捕された、佐藤は渡滿後二ヶ月にも足らぬ青年で、他の主犯及び從犯一名は兇行後各自分散的行動を執り三十里堡で別れたため目下の所行方判明せず、搜査本部では沿線各警察署に手配し刻々の情報を入手しつゝあるので、逮捕は今や全く時間の問題と觀られてゐる

十五日朝大連に着き知人の所に立寄つたところ、指名犯人として警察の搜査が嚴しい由を聞かされ、驚いて其處を飛び出し市中をさ迷ひ午後六時頃日吉町附近に通り掛かつたところ

刑事隊 に逮捕されたものので勤務先三益商會では芽が出ない事から上海方面で一旗擧げやうと決意したもの〻旅費が無いので友人に誘はれるまゝに無思慮にもギャング計畫に參加したものらしく、逮捕後今更犯した大罪にすつかり後悔、しよげ切つてゐる、一方問題の拳銃は玩具の拳銃で主犯某が免許狀と共に處置したと云ひはつきりしてゐないので沙河口署では十六日某方面（搜査上特に秘す）を搜査する事となつた

捕つたギャングの片割れ佐藤（ゆうべ寫す）

上海行旅費に窮してフラ〳〵と

誘はれるまゝにツイ仲間入り

三十里堡で別れ〳〵

犯行の動機について犯人佐藤の自白するところによれば九日夜徒て金に窮してゐた佐藤は他の二人の友人から流しの自動車を拾つて運轉手から金を强奪する事を持ちかけられるや早速贊成し、同夜主家先を無斷家出し他の二人と落合ひ折柄流して來た大タク運轉手齋藤幸義君（二三）に

白羽の 矢を立て、遂に成功した、兇行後三人は聖德街太子堂の小山で强奪した金を分け合ひ各自五圓づゝ懷に入れ、殘りの十五圓は主犯某が所持、それより徒歩で先づ周水子に出で、晝は山中に寢て空腹になると滿人商舖から餅子を求めて腹を充たし、十三日朝三十里堡に辿りついた、こゝで三人は警戒の嚴重なるを知り團體行動の不利益を考へて各自分散的行動を執る事を決め、佐藤は他の二人と別れたが渡滿後二ヶ月餘よりならず、滿洲の地理に暗いため大連に歸る事を決意し、再び徒歩で前に歩いて來た道を辿りつゝ

眞面目な男

雇主と保證人の語る

犯人佐藤の素性

犯人佐藤正一（二一）の元雇主市内薩摩町一五貿易商三益商會主長谷川深氏方を訪へば

迷惑げ な面持で語る

世間をお騷せして恐縮して居ります、佐藤は店の得意先の方の紹介で二ヶ月程前に外交員として雇入れた男で、私の方では誠に實直に働いて決してあんな犯罪をやるやうな男とは思はれませんでした、寢泊りも私の方でやつて居りますが外泊する云ふやうなこともなく至極眞面目で、これからは夜學で支那語も研究するのだと意氣込んでゐた程でした、當夜は無斷で飛び出しその後杳として消息を絶つたのです、彼の保累關係等は知りませんが何でも家は相當にやつてゐるさうで、決して金欲しさからではなく性格の弱さからつい誘れたのだらうと思ひます、共犯者との交友關係については全然心當りがありませんが多分外交先で知り合となつて出來心であんなことになつたのだと思はれます

更に犯人佐藤の保證人の立場にある市内梧桐町美鈴洋行支配人木村氏は語る

私の世話した男が飛んでもないことをしでかして何とも申譯ないことゝ思つて居ります、佐藤は私が直接知つて居たのではなく彼の義兄を介して頼まれたのでして勿論大した

學歴も ないのですから三益商會にお願ひして氣永に大成してくれるやうにと願つて居りました、そんな具合ですから一月下旬私の所に來ました時にも漫然渡滿の不心得を諭し本人も眞面目に聞いて居りましたので、性格的にも狂はありませんのですから、こんなことも誘はれて仕方なくやつたのだと思ひます

海務協會のホール廓清

二名馘首さる

エロ・ハンターの巣として醜態を暴露した大連海務協會シーメンスホームでは醜關係にあつた岡田トミ子（二三）と大河平隆明（二三）の兩名を十四日附で馘首し、大河平がダンスホールの責任者であつたところから、新たに古枝慶一氏をそれに任じて徹底的廓清をなすことになつた

大連署保安係では今後規定時間以外のダンスは絶對に禁止し、嚴重に監視を續けることになつたが、海務協會側では今後の成績如何により自發的に解散すると言つてゐる

鬼女將告訴さる

結局營業取消處分に

磐城町の料理屋〃富の家〃の女將が抱妓小鶴事武田よし子（一七）を折檻し負傷までさせたので、大連署保安係に保護を願ひ出た事は既報の如くであるが十五日午後三時半小龍は再び今度は大連署司法係に出頭、傷害被疑者として女將松岡セン（五三）を告訴した、保安係では司法の取調が一段落つくと同時にその眞相をたしかめ營業取消處分を爲す方針であると

空巢狙ひ 二少年捕る

大連、奉天を股にかけて

荒し廻つた不良組

十五日午前二時頃自動車ギャング搜査のため大連署佐藤刑事が單身日臨町のカフエー、喫茶店を軒並に臨檢してゆくと、某喫茶店に十五六歳の少年が煙草をぷか〳〵ふかし乍ら酒を飲んでゐるのにぶつゝかつたが、自動車ギャングがやつぱり少年をつれて

街を 歩くといふ聞き込みもあるので、早速取調べると言を左右にして耶々本音を吐かず、なだめたりすかしたりした揚句やつと今兒と一緒に奥町七七賀我屋ホテルに投宿中であることを自白した

依つて一先づ本署に連行午前三時頃兒と稱する男の歸宿を見はからつて踏み込むと、丁度泥醉して大の字で高いびき、所持品を丹念に調べあげると、出たわ〳〵！質札四十五枚、これまた本署に連れかへつて嚴重調べたところ、少年は蘇家屯昭和通上田賀（一七）宿屋でつかまへたのは住所不定吉村芳夫（一九）で、共に某大會社員を父に持つ不良少年、質札はいづれも窃盜品を入質したものであること判明

主に空巢ねらひでたまには玄關のガラス窓を破壞して侵入したこともあり、大連、奉天間を絶えず汽車で往復し乍ら犯罪を續けてゐたもので、現在までに

自白 したゞけでも市内大黒町濱田方の衣類十數點、錦町某氏の現金三十圓、衣類十點、聖德街で衣類十點、奉天二回、撫順三回、釣錢詐欺等々、被害高二千餘圓、少年としてはめづらしい大膽な犯行に係官も啞然としてゐる

消組對國際戰中止

十五日午後四時四十分より工專球場に於て擧行する筈であつた消費組合對國際運輸戰は消費組合の都合に依り中止した

全滿に魁け— 强制組合組織へ

大連土建從業員ら先づ猛運動を開始

日滿協和への歩み

滿洲に於いて土木建築に從事する現業員は從來純然たる自由營業であつたため、未熟な技能を持つて就職するものが續出し、特に滿人苦力は一般苦力賃銀に比して高率賃銀の土建界へ轉出するもの多くために日滿現業員間に絶えざる葛藤軋轢を生ずるに至つてゐるので大連土木建築現業員組合は

全滿 の同業者に魁て早くから强制的統一機關の必要を叫び續けて來たが、未だその實現を見ずして今日に至つてゐるので、このまゝ捨て置けばやがて日滿協和の理想にそむき忌まはしき對立を見るであらうとなし、急速實現に向つて全滿同業者に呼びかけつゝ猛運動を開始した

强制的統一機關とは現業員の强制組合のことで、現在の現業員組合が何等の强制力なく、就業の制限、賃銀等級の査定等その統一を期することが出來ないものであるに反し、强制組合は所轄警察署の鑑札を所有するものゝみを組合員となし、而も組合員たらざるものは絶對に就業出來ない方法を講じ、苦力上りの一夜作り現業員や、内地よりの漫然渡滿者の就業等をも防止することが本組合の眼目であり、既にこの組合の必要は七年前より大連土建現業員組合によつて叫び續けられて來たものである

この 運動は日本人現業員によつて起されてゐるのは勿論であるが、この叫びの揚げられたことには次の如き根據がある

即ち日露戰役後の滿洲建設各種事業に從事した者が殆ど總て日本人現業者で關東州内では約六千人あり、それが指導者となつて日本式土建には全く不慣れな滿人を指導して來たので、當時一人前の滿人現業員は皆無であつたものが三十年後の現在では全く反對の徑路を辿つて日本人現業員は僅か九百人に減じ、滿人從業員は實に一萬人に激增し現在は全く滿人現業員によつて壓迫されてゐる形である

將來もなほこの狀態が繼續するものとすれば、やがては滿洲から完全に日本人現業員が驅逐されるであらうし、それはやがて日滿協和の精神を沒却するものであるといふにあるが

監督 官廳たる州廳土木課及び保安課では漸く事の重大性を覺り積極的に本問題を取り上げる模樣である

老の眼に感涙

皇太后宮御下賜の眞綿

三老嫗に傳達さる

大連民政署では十五日午後二時から署内貴賓室に於て皇太后陛下が高齡者を御勞はらせ給ふ御仁慈から九十歳以上の高齡者に御下賜相成つた眞綿の傳達式を行つた、この光榮に浴することゝなつた左記三女はそれ〴〵民政署に出頭（檜村カネ女のみは代理）米内山民政署長事務取扱の手から御下賜の傳達あつた後、同署長より一場の訓示を受け、光榮に感激しつゝ午後二時半退去した

聖德街五ノ一〇三伊奈ヤス（九十四）臨港通八九檜村カネ（九十）加茂川町一飯塚フシ（九十六）

寫眞 光榮の傳達式（右）飯塚フシさん（左）伊奈ヤスさん

筋斗打つて五十餘尺

斷崖から落ちた自動車

奇蹟にボーッとなつた運轉手君

高さ五十餘尺の斷崖から自動車諸共轉落しながら、ガラスの創傷一つ受けず數時間後には平氣で就業したといふ奇蹟の如き出來事——

大タク聯明營業所運轉手眞鍋浩夫君（二三）が十五日午前四時頃老虎灘八三四

月の家 よりの電話でテラプレーの二一〇八號車を運轉し老虎灘電車終點の二三〇米を越り右に海岸をカーブし、瓜谷長造氏別莊前まで來ると、急に前方から馬車が出て來たので急いでそれを避けやうとしたが遲く、車は石垣の切れ目を拔けてあつといふ間に五十餘尺の斷崖に躍り出で五六回もんどりを打ちながら海岸砂上に墜落した

だが不思議なことに車體は屋根を少し破損したばかりであるし眞鍋君は瞬間ボーと氣が遠くなつたばかりで全身何等の負傷もなく、やがて横倒しになつた車から這ひ出し自分で車庫及び大タク營業所等に電話で救援を求め、午後一時頃には完全に引き揚げを終り、受難の眞鍋君は午後から何事もなかつたやうな顔で就業してゐる

御本人 にあつてその時の氣持を聞くと

何をいふ間もありませんよ、たゞがつちりハードルと心中するつもりで握つて居ました、途中六七回は車がでんぐり返つたと思ひます、しばらくはぼうつとしてゐましたが間もなく自分が何も負傷せず車も割合安全であつたことを知つたときは本當に嘘のやうな氣がしました、今はごらんのやうにぴん〳〵してゐます

全滿の兒童に愛護の手

二回にわたる運動週間を一回にして

來月二日から大々的に行ふ

大連市社會課では從來乳幼兒愛護運動週間を五月に、兒童愛護週間を十一月に催してゐたが今回これを打つて一丸とし兒童愛護週間として來る五月二日から八日まで全滿的に兒童愛護の運動を起し趣旨の徹底を期することゝなり、十六日午後一時市役所に各關係方面の參集を求めて實施事項を協議することゝなつた

憲法修正の意見

大滿洲體協 飯澤理事談

【新京電話】東洋オリムピック大會の母體である東洋體育協會では同協會の憲法制定のため來る十七日から日滿比の三國が參集の上、東京において第一回會議を開く事になつたが、滿洲國側は大體日本と協調を保ち全然議題を提出せぬ方針で、同會議には大滿洲體育協會從事飯澤重一氏が出席する豫定であつたが、事務多忙のため目下上京中の久保田完三氏が出席する事になつた、右について飯澤氏は語る

東洋體協の憲法は大體前極東體協の憲法をそのまゝ適用する事になつてゐるが、選手權問題、開催地選定問題等の細部的問題の修正意見が出て居るので、さうした事を根本的に決定する事となつてゐる、主催地は大體持廻りとなつてゐるが、今度は大會終了後、次回開催地を投票によつて決めやうと日本側からの意見で、滿洲國もこれに贊成である、只日本側の一部で日、滿、支、比を正式參加國とし、他を招待國としやうといふ意見であるが、之には反對してゐる、滿洲國は從來の主張通り自由にこのまゝ行きたいのであるが、之が議題に出れば反對する事になるだらう

滿洲國選手一行退京す

【東京十五日發國通】滿洲國皇帝陛下御來訪記念の日滿交驩競技大會に參加した滿洲國選手一行四十五名は十三、四の二日間に亘る東京における競技を終つたので、本日午前十時三十分東京驛發列車で退京した

驛頭には體協各關係團體、滿洲國公使館員其他多數の見送あり

選手一行は歸途京都、門司、京城で日滿交驩競技を行ふ豫定である

退京に際し一行を代表して監督は滯京中受けた好意に感謝の言葉を述べた

米國籠球チーム 明日發日本へ

【ロサンゼルス十四日發國通】報知新聞社招聘の米國籠球選拔軍オール・スター・チームは十七日ロサンゼルス出發桑港經由日本遠征の途に上ることゝなつた、一行はアンダーソン主將以下九名で何れも南加大學其他諸大學出身の精銳揃ひである

けふのメモ

▼關東軍經理部座談會 軍關係請負者代表を招集座談會開催

▼滿洲學會例會 午後四時半より大連圖書館特別室

▼友の會生活學校授業開始 彌生高女にて

安樂椅子

松花江の解氷は毎年突然に來る、昨日までは自由に徒歩通行が出來たのに今日は物すごい流氷が岸を洗ひ、そのため思はぬ悲劇が演ぜられる。

……◇……

去る七日、薄暮にビシ〳〵と不氣味な音を立てゝ傅家甸十二道街先きの氷が割れ始めたと思つたら突然人の助けを求める叫び聲、徒歩中に氷が割れて水中に落ちたのだ、通行人の報らせで正陽警察署から勇敢な滿人警官がかけつけて救助した。

……◇……

警官が助けられた男は何と西賣往來にない馬賊稼業、正氣にかへつて見ると傍らに警官が見張つてゐる、で、警官の隙を窺ひありあはせた木片で强かどやしつけ警官を蹴と一目散に逃げて終つた、解氷後一週間目には航行出來るのが毎年の例だが本年は水が少ないので陸に上つて冬籠りしてゐる汽船が進水することが出來ず、首を長くして增水を待つてゐる。

異人劍法（55）

伊東行男
金子清之介畵

渦潮（その六）

「小梅っ」
岩太郎はもう眼のふちを赤くして、
「珍しいぢやアねえか。いつも白粉つ氣のねえお前が、今夜は馬鹿に綺麗にしてるぜ」
と眼を細くしながら、
「そんなところでブリ〳〵してゐねえで、まアこつちへ這入つて來い」
「なアんだ、お前さんか」
「お前さんかはねえだらう、アテがはづれたのなら氣の毒だが、小梅、俺アこなひだの詫びに來たんだ。まア今夜はきれいにつきあつてくれ」
「フン、今更詫びが聞いて呆れる、あんなひどい目にあはせながら……」
「だからさ、かうしてひとりで、恥をしのんで、來てるんぢやアねえか。まア、こつちへ來いといふに……」
小梅はがつかりしたやうに、ちやぶ臺に頬杖をついて、
ホッと酒くさい吐息をついて、
「さア、御返盃……」
つき出された盃洗に、岩太郎は眼を見はつて、
「俺にもこれで飲めといふのか」
「親分……」
醉ひが廻つて、とろんとした眼で、
「妾も小梅だ、ねえ親分、この盃で一切を、水に流してしまふつもりさ。さア氣持よく吞んでおくんなさい」
「だつて、こんな大きなものぢやア……」
「男のくせに意久地がないんだねえ。今夜はふたりで思ふ存分、醉つぱらはうと思つてゐるのに……」
「ぢやア小梅、俺がこれをグッとあけたら……」
「云ふ事を聞くか、といふのかえ」
「うむ」
と舌がうわづるのへ、
「さうだねえ」
と小梅はわらつて、
「どうせ好きな男にやア、ふられ通しのこの小梅、こんなつまんない御多福でも、いいといつて下さるなア、親分さんばつかりだ。あゝ、つく〴〵世の中は、ままにならないもんだねえ」
「親分……」
と睨みつけた。
岩太郎は、あわてゝ、眼をそらし乍ら、
「小梅、さうまアこわい眼をして、人を睨むな。そのために、かうやつて、わざ〳〵あやまりに來たんだから、こなひだのア、きれいに流してくれ。俺も酒に醉つてゐたから、つい手荒な眞似もしたんだが、それもこれも、お前が憎くてした事ぢやアねえやな。いくら男嫌ひのお前だつて、まさか木石ぢやアあるめえし、それ位は分りさうなもんぢやアねえか。まア氣を惡くしねえでくれ。さア一つ行かう」
とさし出す猪口を、
「どうせ貰ふなら、破れかぶれ……」
小梅は盃洗の水を窓へあけて、
「親分、これで貰ひませう」
「いゝのか、そんな無茶をして……」
「まアいいから默つて、なみなみとついでおくんなさい、せめて酒でも飲まなけりやア……」
「よし面白え」
徳利をさかさにして、したゝりまでふつた酒を、盃洗にあふれる酒を、小梅はぢつと見つめてゐたが、いきなり一息に、眼をつむつて飲み干してしまつた。